

公益社団法人
日本薬剤学会第33年会

患者ベネフィットに貢献する
サステナブル(sustainable)薬剤学

年会長 並木 徳之 (静岡県立大学薬学部)

会 期：2018年5月30日(水)～6月1日(金)
会 場：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ[®](静岡市)
<http://www.knt.co.jp/ec/2018/apstj33/>

日本薬学会第33年会 組織委員会

【会長】

今井 輝子 (熊本大学)

【副会長】

竹内 洋文 (岐阜薬科大学)

【年会長】

並木 徳之 (静岡県立大学)

【組織委員】

総務・財務・渉外担当：

川上 純一 (浜松医科大学)

木村 和哲 (名古屋市立大学)

崔 吉道 (金沢大学)

佐々木忠徳 (昭和大学)

佐々木 均 (長崎大学)

尾関 哲也 (名古屋市立大学)

榎野 正 (マキノ製剤技術研究所)

内田 信也 (静岡県立大学)

特別・招待・受賞講演・式典担当：

尾関 哲也 (名古屋市立大学)

岡本 浩一 (名城大学)

佐々木 均 (長崎大学)

湯浅 博昭 (名古屋市立大学)

学術・特別企画・包装・薬学教育シンポ担当：

砂田 久一 (名城大学)

内田 享弘 (武庫川女子大学)

丹羽 敏幸 (名城大学)

山本 浩充 (愛知学院大学)

榎野 正 (マキノ製剤技術研究所)

ラウンドテーブル担当：

森部久仁一 (千葉大学)

プログラム担当：

尾上 誠良 (静岡県立大学)

運営担当：

箱守 正志 (アステラス製薬株式会社)

奥村 睦男 (興和株式会社)

尾上 誠良 (静岡県立大学)

金田 健 (キッセイ薬品工業株式会社)

守本 成紀 (旭化成ファーマ株式会社)

菌田 良一 (科研製薬株式会社)

近藤 啓 (静岡県立大学)

浅井 知浩 (静岡県立大学)

アドバイザー：

今井 輝子 (熊本大学)

竹内 洋文 (岐阜薬科大学)

板井 茂 (静岡県立大学)

奥 直人 (静岡県立大学)

賀川 義之 (静岡県立大学)

実行委員：

岩尾 康範 (静岡県立大学)

宮崎 靖則 (静岡県立大学)

内野 智信 (静岡県立大学)

柏倉 康治 (静岡県立大学)

木村晋一郎 (静岡県立大学)

小出 裕之 (静岡県立大学)

佐藤 秀行 (静岡県立大学)

世戸 孝樹 (静岡県立大学)

田中紫茉莉 (静岡県立大学)

(順不同、敬称略)

日本薬剤学会第33年会開催にあたって

この度、公益社団法人日本薬剤学会第33年会を2018年5月30日(水)～6月1日(金)の3日間、静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップにおいて開催することになりました。多くの皆様のご参加により盛会となりますことを、組織委員一同、心からお願い申し上げます。

さて本年会では、「患者ベネフィットに貢献するサステナブル薬剤学」を基調テーマとさせていただきました。そこで、薬剤は患者さんのものであるという原点に立ち戻り、患者さんに近い研究分野である薬剤学が服薬アドヒアランスを向上させ期待する治療効果を得るためにできることは何か、患者ベネフィットに貢献できることは如何なるものかについて、本年会で改めて考えてみたいと思います。

初日午前は、本年会の目玉である特別企画の日本薬学会とのジョイントシンポジウム「次世代創薬“核酸医薬”イノベーション」が開催されます。午後には、招待講演1として東田陽博先生(金沢大学)、特別講演1として渡邊裕司先生(浜松医大)に医師の立場から、薬剤学への期待を述べていただき本年会の扉を開いていただきます。

2日目午前は、初日に続く特別企画の第2弾として、日本医療薬学会とのジョイントシンポジウム「医療現場で必要とされる実践的製剤の設計と機能性」、午後には特別企画の第3弾として「最近の中国の製薬関連情報」を開催いたします。また午前の特別講演2では、Henk Mollee先生(Astellas Pharma Europe BV)から企業研究者として実践的な話題を提供していただくとともに、午後には、招待講演2としてGregory E. Amidon先生(University of Michigan)から薬剤物性に関する最先端の研究や今後の展望に関する興味深いお話を伺えるものと楽しみにしています。さらに2日目の午後から3日目午前にかけて、日本薬剤学会賞、タケル・アヤ・ヒグチ記念荣誉賞、永井記念国際女性科学者賞をはじめとし、日本薬剤学会奨励賞、および、旭化成創剤開発技術賞、旭化成創剤研究奨励賞の受賞講演が軒並み行われます。また受賞はこれらに留まらず、次世代を担う若い研究者や技術者の啓発を目的に、学生諸君を対象に永井財団学部学生七つ星薬師奨励賞、永井財団大学院生スカラシップ、そして学生を含む若手研究者を対象に最優秀発表者賞の選考授与も同時に行います。

さらに3日間を通して、学術シンポジウムは多彩な話題による5セッションを、またフォーカスグループによるラウンドテーブルセッションは活発な意見交換を期待して最大限の合計6セッションを組み込みました。恒例の薬学教育シンポジウム、医薬品包装シンポジウム、学生主催シンポジウムSNPEE2018についても開催いたします。この他にランチョンセミナーでは、製薬企業、および機器、原薬メーカー等の協力を得て、最大限の15セッションと数多くの会場を確保し、テレビや講演会で頻繁に登壇されているスーパードクター、薬剤師による最新医療情報や、気鋭の研究者による先端技術など盛りだくさんの講演を用意しています。是非、美味しい静岡のお弁当とともにお楽しみください。多くの企業にご協賛いただきました展示ブースは、大会場に集約することで、最先端情報を直接、効率よく聴取できる魅力あるフロア設定といたしました。

懇親会ですが、2日目の夕刻に静岡駅至近のホテルセンチュリー静岡で開催いたしますので、多くの方々のご参加をお待ちしています。また、初日に若手研究者とSNPEEメンバー合同のミキサーを企画いたしましたので、こちらのほうも、是非、多くの方々のご参加をお願いいたします。

ご挨拶の最後になり恐縮ではございますが、本年会の遂行に際しまして、甚大なるご協賛、ご支援を賜りました永井記念薬学国際交流財団をはじめ、多くの製薬企業、機器、原薬メーカー、ならびに静岡市、静岡県立大学に感謝の意を表します。

公益社団法人 日本薬剤学会第33年会
年会長 並木 徳之
(静岡県立大学 教授)

目次

| | |
|-----------------------|------|
| 日本薬剤学会第33年会 組織委員会 | (2) |
| 年会長挨拶 | (3) |
| 目次 | (4) |
| 日本薬剤学会第33年会 開催概要 | (5) |
| 会場へのアクセス | (6) |
| 会場案内 | (7) |
| 日本薬剤学会第33年会のお知らせとお願い | (9) |
| 座長へのお知らせ | (11) |
| 最優秀発表者賞・審査員の先生方へのお知らせ | (11) |
| 演者へのお知らせ | (12) |
| 歴代会長・年会長 | (14) |
| 日程表 5月30日(水) | (16) |
| 日程表 5月31日(木) | (18) |
| 日程表 6月1日(金) | (20) |
| プログラム | (22) |
| 年会長講演 | 2 |
| 特別講演 | 3 |
| 招待講演 | 5 |
| 受賞講演 | 7 |
| 学術シンポジウム | 16 |
| 特別企画シンポジウム | 44 |
| ラウンドテーブルセッション | 60 |
| 薬学教育シンポジウム | 86 |
| 医薬品包装シンポジウム | 90 |
| SNPEE2018 | 94 |
| ランチオンセミナー | 100 |
| 一般演題(口演) 5月30日(水) | 116 |
| 一般演題(口演) 5月31日(木) | 154 |
| 一般演題(口演) 6月1日(金) | 174 |

日本薬剤学会第33年会 開催概要

年会長：並木 徳之(静岡県立大学薬学部)

会 期：2018年5月30日(水)～6月1日(金)

会 場：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 Tel：054-203-5710

| | | |
|--------|-----|-----------|
| 参加受付 | 1F | 中ホールホワイエ |
| クローク | 1F | 中ホールホワイエ |
| 第1会場 | 1F | 中ホール・大地 |
| 第2会場 | 11F | 会議ホール・風 |
| 第3会場 | 6F | 交流ホール |
| 第4会場 | 10F | 会議室1001-1 |
| 第5会場 | 10F | 会議室1001-2 |
| 第6会場 | 9F | 会議室910 |
| ポスター会場 | 6F | 展示ギャラリー |
| 企業展示 | 6F | 展示ギャラリー |
| 年会本部 | 9F | 会議室908 |

ミキサー

日時：2018年5月30日(水) 18:30～20:00

会場：10F 展望ロビー

懇親会

日時：2018年5月31日(木) 19:30～21:30

会場：ホテルセンチュリー静岡 5F センチュリールーム

(〒422-8575 静岡市駿河区南町18-1)

関連諸会議

日本薬剤学会理事会

日時：2018年5月29日(火) 14:00～17:00

会場：10F 会議室1003

日本薬剤学会代議員総会

日時：2018年5月30日(水) 11:30～12:15

会場：第1会場 1F 中ホール・大地

日本薬剤学会賞各賞授賞式

日時：2018年5月31日(木) 14:05～14:45

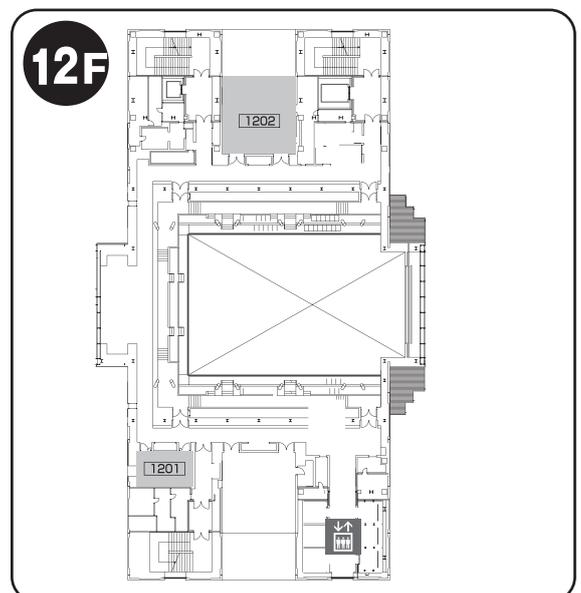
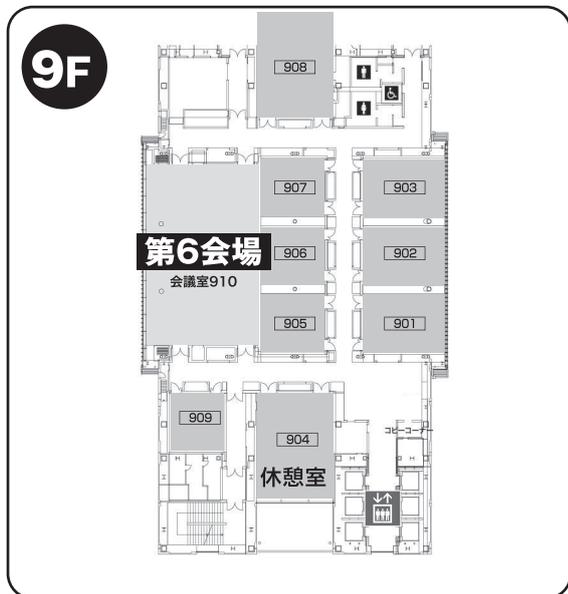
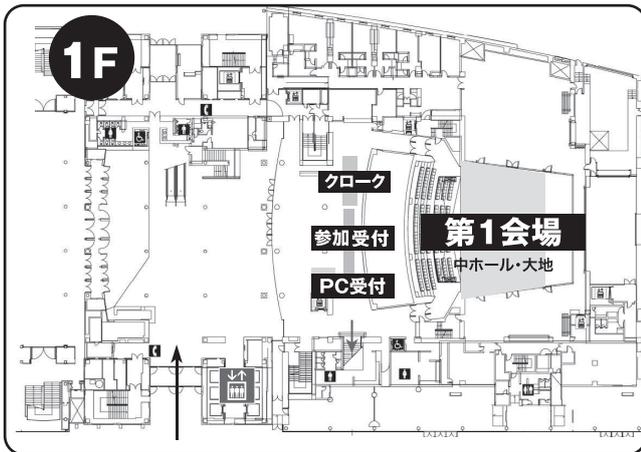
会場：第1会場 1F 中ホール・大地

薬剤学関連教員会議

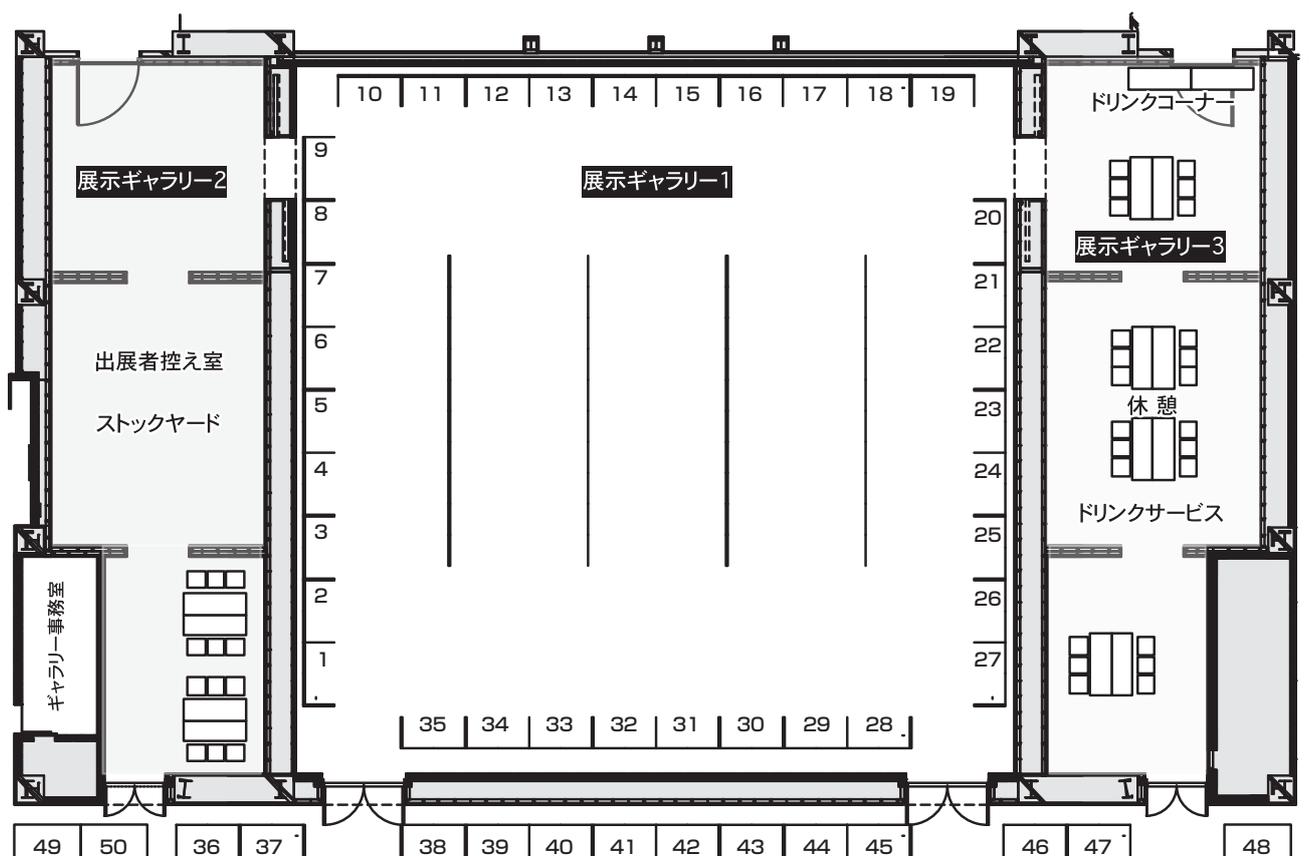
日時：2018年6月1日(金) 12:00～13:00

会場：第3会場 6F 交流ホール

会場案内



ポスター・展示会場



| | |
|----|--|
| 1 | (株)パウレック |
| 2 | (株)ビートセンシング |
| 3 | 富士化学工業(株) |
| 4 | アイメックス(株) |
| 5 | (株)ケー・エー・シー |
| 6 | 東芝ナノアナリシス(株) |
| 7 | 日本曹達(株) |
| 8 | 信越化学工業(株) |
| 9 | 立命館大学創剤研究コンソーシアム (株)新薬リサーチセンター、 ファーマコセル(株)、富士カプセル(株) |
| 10 | (株)堀場製作所 |
| 11 | マイクロトラック・ベル(株) |
| 12 | メトロームジャパン(株) |
| 13 | メルク(株) |
| 14 | (株)菊水製作所 |
| 15 | スリーエムジャパン(株) |
| 16 | ASTI(株) |
| 17 | (株)フクダ |
| 22 | (株)ネモト・サイエンス |
| 23 | Axcelead Drug Discovery Partners(株) |
| 24 | 岡田精工(株) |
| 25 | 片山化学工業(株) |

| | |
|-------|---------------|
| 26 | (株)クオリティデザイン |
| 27 | (株)島津製作所 |
| 30 | (株)アルバック |
| 31 | (株)イシダ |
| 32 | エボニック ジャパン(株) |
| 33 | 凸版印刷(株) |
| 36 | (株)樋口商会 |
| 37 | (株)ローマン工業 |
| 40 | (株)日本サイエンスコア |
| 41 | (株)新日本科学 |
| 42 | ジャパンマシナリー(株) |
| 43 | ナノフォトン(株) |
| 46 | (株)アイビック・リサーチ |
| 47 | ネッパジーン(株) |
| 48 | カプスゲル・ジャパン(株) |
| 18・19 | (株)龍角散 |
| 20・21 | 日光ケミカルズ(株) |
| 28・29 | (株)大日本精機 |
| 34・35 | クローダジャパン(株) |
| 38・39 | (株)シンキー |
| 44・45 | (株)ダイセル |
| 49・50 | 日本分光(株) |
| 書籍展示 | (株)じほう |

※書籍展示は6F 第3会場の隣です

■ 参加者へのお知らせ

1. 参加受付

場所：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 1F 中ホールホワイエ

5月30日(水) 8:30～17:30

5月31日(木) 8:30～17:30

6月 1日(金) 8:30～14:30

上記の受付開始時間より早く来られても入場できませんのでご注意ください。

2. 参加費関係

各シンポジウム、ラウンドテーブルセッションとセミナーの参加費は、年会参加費に含まれます。

◆当日参加登録

当日参加の方は「当日参加登録受付」にて、当日参加登録用紙に必要事項を記入し、参加費をお支払いのうえ、参加証等をお受け取りください。

| | 正会員 | 学生会員 (大学院生) | 学生会員 (学部学生) | 非会員 | |
|--------|----------|----------------|----------------|------------------|----------|
| | | | | 大学、病院、 官公庁関係者 | その他 |
| 年会参加費 | 12,000 円 | 6,000 円 | 無料 | 14,000 円 | 20,000 円 |
| 懇親会参加費 | 10,000 円 | 10,000 円 | 10,000 円 | 12,000 円 | 12,000 円 |

注 1) 懇親会の事前申込者が多数の場合には、当日申込はできません。

注 2) 講演要旨集は冊子体での発行はいたしません。年会ホームページ上の PDF 版をダウンロードしてご利用ください。

注 3) 学生会員(大学院生・学部学生)での登録は、学生証の提示が必要です。なお学生会員での登録は、日本薬剤学会の会員であることが必須です。予め日本薬剤学会に入会ください。

◆事前登録済の方

1) 事前参加登録をされた方は、当日の参加受付・手続は不要です。事前にお送りする参加証(ネームカード)をお持ちのうえ、着用ください。なお、カードケースは受付の記入台に用意してあります。

2) 事前参加登録をされた方にはプログラムを事前に送付しています。当日はお忘れなくお持ちください。

3. 懇親会について

5月31日(木) 19:30よりホテルセンチュリー静岡 5F センチュリールームにおいて懇親会を開催いたします。

4. ミキサーについて

5月30日(水) 18:30より 10F 展望ロビーにおいてミキサーを開催いたします。参加費は無料です。飲み物と軽食を準備しておりますのでお気軽にご参加ください。

5. ランチョンセミナーについて

5月30日(水) 12:30～13:30 5セミナー

5月31日(木) 12:30～13:30 5セミナー

6月1日(金) 12:00～13:00 5セミナー

- 1) チケットは、セミナー開催当日の朝、受付開始時間より1F 中ホールホワイエの「ランチョンセミナーチケット引換所」にて先着順で引換いたします。
- 2) ランチョンセミナーチケット引換券は年会の事前登録済の方へは、参加証に同封し事前発送しています。当日の参加登録の方は受付時にお渡しいたします。先に参加登録をお済ませください。

6. 日本薬剤師研修センター認定の受講シールの交付について

受講シールが必要な方は、1F 中ホールホワイエ受付の「日本薬剤師研修センター受講シール配布」にて申請してください。

- 1) 参加証(ネームカード)をご提示ください。お渡し済みの印を捺印します。
- 2) 受講単位：3日間参加・9単位、2日間参加・6単位、1日参加・3単位となります。

7. 会場運営等についてのお願い

- 1) 会場にお入りの際には、参加証がよく見えるように着用してください。参加証のない場合には、ご入場をお断りする場合がございますので、予めご了承ください。
- 2) 会場等での盗難について、年会事務局では責任を負いかねますので、各自の責任で十分にご注意ください。
- 3) 会場内での呼び出しは行いません。総合案内横の伝言板をご利用ください。
会期中の年会事務局への緊急連絡は090-2077-0064へお願いします。
- 4) 講演会場およびポスター会場での写真撮影・ビデオ録画・録音等をご遠慮ください。
- 5) 講演会場およびポスター会場では、携帯電話の電源をお切りになるかマナーモードにしてください。
- 6) 館内は全て禁煙です。指定場所で喫煙ください。

8. その他

◆クローク

1F 中ホールホワイエにクロークを設置いたします。貴重品はお預かりできませんので、予めご了承ください。

◆ドリンクサービス

6F ポスター会場の隣にドリンクコーナーを設けますので、ご利用ください。
在庫がなくなった時点で、終了とさせていただきます。

座長へのお知らせ

- 1)当日は、1F 中ホールホワイエ受付の「座長・オーガナイザー受付」にて、受付をお願いいたします。
- 2)ご担当セッションの開始 15 分前までに次座長席にご着席ください。
- 3)それぞれ決められた時間進行を厳守ください。

一般演題の時間

- 一般演題(口演 A) 口演 12 分 + 質疑 3 分 計 15 分
一般演題(口演 B) 口演 6 分 + 質疑 2 分 計 8 分

最優秀発表者賞・審査員の先生方へのお知らせ

- 1)前もって送付する選考手順に従ってご審査ください。
- 2)審査にあたっては、特に発表者のプレゼンテーション能力及びディスカッション能力についてご審査ください。
- 3)審査用紙に必要事項をご記入の上、5月31日(木) 11:45 までに 1F 中ホールホワイエ受付に設置の投票箱にご提出ください。

演者へのお知らせ

■ 口頭発表者の皆様へ

◆発表方法について

- 1)口演は、全てパソコンによるプレゼンテーションです。DVD やスライドは、使用できません。
- 2)会場には、液晶プロジェクター1台・スクリーン1面を準備しております。
- 3)発表の際は、演台に準備したマウスを用いて、ご自身で画面を進めていただきます。

会場をご利用いただけるパソコンは

- ・ OS : Windows10
- ・ アプリケーション…PowerPoint2010 以降
- ・ 動画ファイル…Windows Media Player で再生可能なデータ
- ・ フォント : PowerPoint 標準フォントのみをご使用ください。

(「MS・MSP 明朝」、「MS・MSP ゴシック」、「Times New Roman」、「Century」など)

注) Macintosh は、パソコン持ち込みのみの対応となります。データでの持ち込みはできません。また Macintosh 本体を持ち込みの場合にはミニ D-sub15 ピン用ディスプレイアダプタをご持参ください。

注) Macintosh 版 PowerPoint での作成は、画像に支障をきたす可能性がありますので、ご遠慮ください。

注) Keynote は、使用できません。

注) iPad などのタブレット型 PC を使用しての発表はできません。

◆発表データ受付について

*「PC 受付」1 箇所にて、発表データをまとめます。

- 1)当日は、1F 中ホールホワイエの「PC 受付」にて、データの確認ならびに提出をお願いいたします。

発表データは、USB メモリーまたは CD-R (RW は不可)に保存して、受付設置のパソコンにて正常に再生されることを確認いただき、提出ください。

- 2)発表データは、当日セッション開始時刻 60 分前までに「PC 受付」に提出ください。

(バックアップは必ずご持参ください)

- 3)プレゼンテーションの他にデータ (静止画・動画・グラフ等)をリンクさせている場合は、使用データもフォルダーと一緒に保存していただき事前に動作確認をお願いします。

- 4)音声データを用いた発表はできません。

- 5)データ提出の際のメディアには、当日講演に使用されるデータ以外は保存しないようにしてください。ファイル名は以下のようにしてください。

(例：講演番号 1-6-26 静岡太郎さんの場合 → 1-6-26 静岡太郎 .ppt(pptx))

◆持参のパソコン (Macintosh)を使用する場合

- 1)ご自身のパソコン (発表されるデータが問題なく再生できるパソコン)を当日セッション開始時刻 30 分前までに「PC 受付」までお持ちください。確認用の液晶モニターを用意しておりますので、本体の出力 (動作)確認を行ってください。
- 2)外部出力端子はミニ D-sub15 ピンです。この形状以外の変換ケーブルが必要な機種を使用の方は変換ケーブルをご持参ください。
- 3)スクリーンセーバー、ウイルスチェック、省電力設定を予め解除してください。

演者へのお知らせ

- 4) 音声データを用いた発表はできません。
- 5) 試写終了後、ご自身でパソコンおよび電源アダプターを発表会場のオペレーター席までお持ちください。
- 6) お持ち込みいただいたパソコンの誤作動によるトラブルについては、年会事務局では責任を負いかねます。バックアップデータを必ずご持参ください。

■ ポスター発表者の皆様へ

◆ 貼付・撤去について

ポスターの貼付および撤去は、各自でお願いします。会場内のご自分の講演番号パネルに掲示してください。

| | 貼付 | 撤去 |
|---------------|------------------|------------------------|
| 5月30日(水) 発表の方 | 5/30 9:00～10:00 | 示説終了後 5/31 12:00～12:50 |
| 6月1日(金) 発表の方 | 5/31 13:00～14:00 | 示説終了後 6/1 15:15～16:15 |

掲示用のピン、発表者用リボンは年会事務局で用意いたします。

撤去時間を過ぎて残っているポスターは、年会事務局にて処分いたします。

◆ 示説について

ポスター発表は、以下に指定した60分間で示説をお願いします。

| | 奇数番号 | 偶数番号 |
|---------------|-------------|-------------|
| 5月30日(水) 発表の方 | 16:00～17:00 | 17:00～18:00 |
| 6月1日(金) 発表の方 | 9:15～10:15 | 10:15～11:15 |

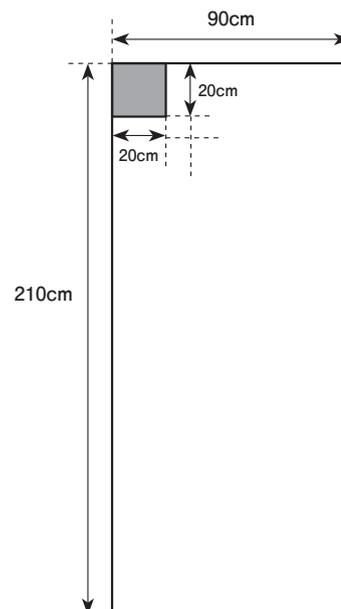
発表者は示説の時間帯、リボンを着用ください。

◆ 発表区画

ポスター掲示スペース：ヨコ90cm×タテ210cm

演題名・所属・氏名(演者に○印)はヨコ70cm×タテ20cm以内で作成してください。

なお、講演番号(ヨコ20cm×タテ20cm)は年会事務局にて掲示いたします。



■ 発表題目、発表者変更について

題目の変更は認めません。発表取り消し・発表者の変更が生じた場合は、速やかに年会事務局までご連絡ください。

歴代会長・年会長

歴代会長

| | 在任期間 | | 氏名 | 所属機関 (当時) |
|-----|-----------|-------------|-------|-------------|
| 初代 | 1985.10.1 | ～ 1987.6.30 | 永井 恒司 | 星薬科大学 |
| 2代 | 1987.7.1 | ～ 1988.6.30 | 松本 光雄 | 昭和薬科大学 |
| 3代 | 1988.7.1 | ～ 1989.6.30 | 小西 良士 | 帝國製薬株式会社 |
| 4代 | 1989.7.1 | ～ 1990.6.30 | 瀬崎 仁 | 京都大学 |
| 5代 | 1990.7.1 | ～ 1991.6.30 | 杉原 正泰 | 東京女子医科大学病院 |
| 6代 | 1991.7.1 | ～ 1992.6.30 | 仲井 由宣 | 千葉大学 |
| 7代 | 1992.7.1 | ～ 1993.6.30 | 安茂 寿夫 | 日本たばこ産業株式会社 |
| 8代 | 1993.7.1 | ～ 1994.6.30 | 矢田 登 | 広島大学 |
| 9代 | 1994.7.1 | ～ 1995.6.30 | 北澤 式文 | 慶應義塾大学病院 |
| 10代 | 1995.7.1 | ～ 1997.1.31 | 村西 昌三 | 京都薬科大学 |
| 11代 | 1997.2.1 | ～ 1998.1.31 | 戸口 始 | 武田薬品工業株式会社 |
| 12代 | 1998.2.1 | ～ 1999.1.31 | 岩鶴 素治 | 帝京大学 |
| 13代 | 1999.2.1 | ～ 2000.1.31 | 中島新一郎 | 山梨医科大学附属病院 |
| 14代 | 2000.2.1 | ～ 2002.1.31 | 木村聰城郎 | 岡山大学 |
| 15代 | 2002.2.1 | ～ 2004.1.31 | 杉山 雄一 | 東京大学 |
| 16代 | 2004.2.1 | ～ 2006.5.20 | 園部 尚 | 静岡県立大学 |
| 17代 | 2006.5.21 | ～ 2008.5.19 | 橋田 充 | 京都大学 |
| 18代 | 2008.5.20 | ～ 2010.5.31 | 岡田 弘晃 | 東京薬科大学 |
| 19代 | 2010.6.1 | ～ 2012.5.31 | 杉林 堅次 | 城西大学 |
| 20代 | 2012.6.1 | ～ 2014.5.31 | 原島 秀吉 | 北海道大学 |
| 21代 | 2014.6.1 | ～ 2016.5.31 | 山下 伸二 | 摂南大学 |
| 22代 | 2016.6.1 | ～ | 今井 輝子 | 熊本大学 |

歴代年会長

| 年会 | 開催日 | 所属区分 | 年会長 (年会組織委員長) | 所属機関 (当時) | 開催場所 |
|---------------------|--------------|------|------------------|-----------------|----------|
| 設立総会 | 1985.10.1 | 大学 | 永井 恒司 | 星薬科大学 | 東京 |
| 第2年会 | 1986.9.25-26 | 大学 | 松本 光雄 | 昭和薬科大学 | 東京 |
| 第3年会 | 1987.9.28-30 | 企業 | 小西 良士 | 帝國製薬株式会社 | 東京 |
| 第4年会 | 1988.9.28-30 | 大学 | 瀬崎 仁 | 京都大学 | 福岡 |
| 第5年会 | 1989.9.26-28 | 病院 | 杉原 正泰 | 東京女子医科大学 | 東京 |
| 第6年会 | 1990.9.25-27 | 大学 | 仲井 由宣 | 千葉大学 | 千葉 |
| 第7年会 | 1991.9.25-27 | 企業 | 安茂 寿夫 | 日本たばこ産業株式会社 | 東京 |
| 第8年会 | 1992.9.24-26 | 大学 | 矢田 登 | 広島大学 | 広島 |
| 第9年会 | 1993.9.11-12 | 病院 | 北澤 式文 | 慶應義塾大学病院 | 東京 |
| 第10年会 | 1994.9.27-29 | 大学 | 村西 昌三 | 京都薬科大学 | 京都 |
| 第11年会 | 1995.9.11-13 | 企業 | 戸口 始 | 武田薬品工業株式会社 | 神戸 |
| 第12年会 | 1997.4.3-5 | 大学 | 岩鶴 素治 | 帝京大学 | 大宮 |
| 第13年会 | 1998.3.25-27 | 病院 | 中島新一郎 | 山梨医科大学附属病院 | 甲府 |
| 第14年会 | 1999.3.26-28 | 大学 | 木村聰城郎 | 岡山大学 | 岡山 |
| 第15年会 ^{*1} | 2000.4.15-16 | 大学 | 杉山 雄一 | 東京大学 | サンフランシスコ |
| 第16年会 | 2001.3.22-24 | 企業 | 西村 憲治 | 三共株式会社 | 東京 |
| 第17年会 | 2002.3.29-31 | 大学 | 園部 尚 | 静岡県立大学 | 静岡 |
| 第18年会 | 2003.4.4-6 | 病院 | 乾 賢一 | 京都大学医学部附属病院 | 京都 |
| 第19年会 ^{*2} | 2004.3.29-30 | 大学 | 橋田 充 | 京都大学 | 京都 |
| 第20年会 | 2005.3.25-27 | 企業 | 中上 博秋 | 第一製薬株式会社 | 東京 |
| 第21年会 | 2006.3.16-18 | 大学 | 辻 彰 | 金沢大学 | 金沢 |
| 第22年会 | 2007.5.21-23 | 病院 | 谷川原祐介 | 慶應義塾大学病院 | さいたま |
| 第23年会 | 2008.5.20-22 | 大学 | 原島 秀吉 | 北海道大学 | 札幌 |
| 第24年会 | 2009.5.21-23 | 企業 | 伊吹リン太 | アステラス製薬株式会社 | 静岡 |
| 第25年会 | 2010.5.12-14 | 大学 | 際田 弘志 | 徳島大学 | 徳島 |
| 第26年会 | 2011.5.29-31 | 病院 | 安原 真人 | 東京医科歯科大学医学部附属病院 | 東京 |
| 第27年会 | 2012.5.24-26 | 大学 | 山下 伸二 | 摂南大学 | 神戸 |
| 第28年会 | 2013.5.23-25 | 企業 | 稲木 敏男 | 興和株式会社 | 名古屋 |
| 第29年会 | 2014.5.20-22 | 大学 | 杉林 堅次 | 城西大学 | さいたま |
| 第30年会 | 2015.5.21-23 | 病院 | 佐々木 均 | 長崎大学病院 | 長崎 |
| 第31年会 | 2016.5.19-21 | 大学 | 竹内 洋文 | 岐阜薬科大学 | 岐阜 |
| 第32年会 | 2017.5.11-13 | 企業 | 肥後 成人 | 久光製薬株式会社 | さいたま |

*1 : The Millennial World Congress of Pharmaceutical Sciences のサテライトミーティングとして APGI と共催

*2 : The 2nd Japan-Korea Joint Symposium on Drug Delivery and Therapy として開催

日程表 5月30日(水)

| | 第1会場 [1F 中ホール・大地] | 第2会場 [11F 会議ホール・風] | 第3会場 [6F 交流ホール] |
|-------------|---|---|---|
| 9:00 | | 座長：今井 輝子 講演：並木 徳之 | |
| 9:15-9:30 | 年会長講演 ● | | |
| 9:30-11:30 | 特別企画シンポジウム1 日本薬学会と日本薬剤学会との融合 次世代創薬“核酸医薬”イノベーション オーガナイザー(高倉 喜信・尾上 誠良) 佐々木茂貴 奥 直人 井上 貴雄 小泉 誠 | 9:30-11:30 学術シンポジウム1 ユニバーサルデザインと製剤開発 オーガナイザー(内田 享弘・箱守 正志) 伊藤 納奈 高石 勇希 佐藤 哲也 丸山 徹 | 9:30-11:30 ラウンドテーブルセッション1 経皮適用製剤技術の発展における 薬剤学と化粧品科学の相乗的効果 を考える オーガナイザー(徳留 嘉寛・藤井 まき子) 正木 仁 岩井 一郎 徳留 嘉寛 |
| 11:30-12:15 | 代議員総会 | | |
| 12:00 | | | |
| 12:30-13:30 | | ランチョンセミナー1-2 共催：第一三共(株) | ランチョンセミナー1-3 共催：(株)クレハ/田辺三菱製薬(株) |
| 13:00 | | | |
| 13:45-14:45 | 招待講演1 経鼻投与によるオキシトシンの自閉 スペクトラム症の社会性障害への効果 座長：竹内 洋文 講演：東田 陽博 | | |
| 14:00 | | | |
| 14:45-15:45 | 特別講演1 医療イノベーションの実現をめざして 座長：賀川 義之 講演：渡邊 裕司 | | |
| 15:00 | | | |
| 15:45-18:15 | 学術シンポジウム4 次世代ワクチン・免疫療法開発に おける創薬・創剤研究 オーガナイザー(岡田 直貴) 座長(角田 慎一) 岡田 直貴 長谷川秀樹 石井 健 角田 慎一 藤井真一郎 | 16:00-18:00 学術シンポジウム2 微粒子製剤設計と医薬品開発 ～現状と将来展望～ オーガナイザー(山本 浩充・丹羽 敏幸) 原島 秀吉 加藤くみ子 若松 昭秀 | 16:00-18:00 ラウンドテーブルセッション2 製剤処方検討に最適な実験動物を 考える ～Dog or other animals? オーガナイザー(近藤 啓・山下 伸二) 山下 伸二 室 篤志 村野 美佳 |
| 16:00 | | | |
| 17:00 | | | |
| 18:00 | | | |
| 18:30-20:00 | 若手研究者向けミキサー(10F 展望ロビーにて) | | |
| 19:00 | | | |

日程表 5月30日(水)

| | 第4会場 [10F 会議室1001-1] | 第5会場 [10F 会議室1001-2] | 第6会場 [9F 会議室910] | ポスター&展示会議場 [6F 展示ギャラリー] |
|-------|--|---|---|----------------------------------|
| 9:00 | | | | 9:00-10:00 ポスター貼付 |
| 10:00 | 9:30-10:30 物理薬剤・製剤 1 1-4-01~1-4-04 座長：山本 浩充 | 9:30-10:30 医療薬学 1 1-5-01~1-5-04 座長：伊藤 清美 | 9:30-10:30 DDS 1 1-6-01~1-6-04 座長：秋田 英万 | 10:00-16:00 ポスター自由閲覧 |
| 11:00 | 10:30-11:30 物理薬剤・製剤 2 1-4-05~1-4-08 座長：森部 久仁一 | 10:30-11:30 医療薬学 2 1-5-05~1-5-08 座長：花輪 剛久 | 10:30-11:30 DDS 2 1-6-05~1-6-08 座長：異島 優 | |
| 12:00 | | | | |
| 13:00 | 12:30-13:30 ランチョンセミナー1-4 共催：フロイント産業(株) | 12:30-13:30 ランチョンセミナー1-5 共催：ネッパジーン(株) | 12:30-13:30 ランチョンセミナー1-6 共催：レニシヨー(株) | |
| 14:00 | 13:45-14:45 物理薬剤・製剤 3 1-4-09~1-4-12 座長：大貫 義則 | 13:45-14:45 吸収・分布 1 1-5-09~1-5-12 座長：片岡 誠 | 13:45-14:45 医療薬学 3 1-6-09~1-6-12 座長：藤井 まき子 | |
| 15:00 | 14:45-15:45 物理薬剤・製剤 4 1-4-13~1-4-16 座長：岩尾 康範 | 14:45-15:45 吸収・分布 2 1-5-13~1-5-16 座長：勝見 英正 | 14:45-15:45 DDS 3 1-6-13~1-6-16 座長：藤堂 浩明 | |
| 16:00 | 16:00-17:00 物理薬剤・製剤 5 1-4-17~1-4-20 座長：尾関 哲也 | 16:00-17:00 吸収・分布 3 1-5-17~1-5-20 座長：黄倉 崇 | 16:00-17:00 DDS 4 1-6-17~1-6-20 座長：西川 元也 | 16:00-17:00 ポスター示説 P1 奇数番号 |
| 17:00 | 17:00-18:00 物理薬剤・製剤 6 1-4-21~1-4-24 座長：戸塚 裕一 | 17:00-18:00 吸収・分布 4 1-5-21~1-5-24 座長：山本 昌 | 17:00-18:15 DDS 5 1-6-21~1-6-25 座長：石田 竜弘 | 17:00-18:00 ポスター示説 P1 偶数番号 |
| 18:00 | | | | |
| 19:00 | 18:30-20:00 若手研究者向けミキサー(10F 展望ロビーにて) | | | |

日程表 5月31日(木)

| | 第1会場 [1F 中ホール・大地] | 第2会場 [11F 会議ホール・風] | 第3会場 [6F 交流ホール] |
|-------------|--|---|--|
| 9:00 | | | |
| 9:15-11:15 | 特別企画シンポジウム2 日本医療薬学会と日本薬剤学会との融合 医療現場で必要とされる実践的製 剤の設計と機能性評価 オーガナイザー(尾関 哲也・菅原 満) 佐々木 均 大谷 道輝 花輪 剛久 百 賢二 佐々木忠徳 | 9:15-11:15 ラウンドテーブルセッション3 経口吸収研究の未来予想図 ～Keep Running & Challenging～ オーガナイザー(片岡 誠・亀井 敬泰) 亀井 敬泰 伊藤 慎悟 田原 耕平 | 9:15-11:15 学生主催シンポジウム SNPEE2018 The Passion～SNPEEが生み出す 相互作用に情熱を!～ オーガナイザー(田仲 涼真) 松原 庸博 山田 創太 辻村 真里 特別講演: 林 祥弘 |
| 10:00 | | | |
| 11:00 | | | |
| 11:15-12:15 | 特別講演 2 The influence of pharmaceutical product design on efficacy and patient compliance 座長: 箱守 正志 講演: Henk Mollee | | |
| 12:00 | | | |
| 12:30-13:30 | | ランチョンセミナー2-2 共催: 大塚製薬(株) | ランチョンセミナー2-3 共催: 東和薬品(株) |
| 13:00 | | | |
| 13:50-14:05 | 新会長講演 | | |
| 14:05-14:45 | 授賞式 | | |
| 14:45-15:15 | 日本薬剤学会賞受賞講演 | 座長: 橋田 充 講演: 山下 伸二 | |
| 15:00 | | | |
| 15:15-16:15 | 招待講演 2 Advancing the Science of Oral Solid Dosage Form Development and Performance 座長: 山下 伸二 講演: Gregory E. Amidon | | |
| 16:00 | | | |
| 16:30-18:30 | 特別企画シンポジウム3 最近の中国の製薬関連情報 オーガナイザー(砂田 久一) 砂田 久一 馬 俊 崔 福德 | 16:30-18:30 学術シンポジウム3 ポリファーマシー(多剤服用)につ いて考える オーガナイザー(佐々木 忠徳・内田 享弘) 中村 洋 竹屋 泰 溝神 文博 加藤 肇 | 16:30-18:30 ラウンドテーブルセッション4 核酸医薬の実用化を加速する デリバリー戦略とレギュラトリー サイエンスについて考える オーガナイザー(石原 比呂之・井上 貴雄) 石原比呂之 井上 貴雄 菊池 寛 |
| 17:00 | | | |
| 18:00 | | | |
| 19:00 | | | |
| 19:30-21:30 | 懇親会(ホテルセンチュリー静岡) | | |

日程表 5月31日(木)

| | 第4会場 [10F 会議室1001-1] | 第5会場 [10F 会議室1001-2] | 第6会場 [9F 会議室910] | ポスター&展示会議場 [6F 展示ギャラリー] |
|-------------|---|---|---|----------------------------|
| 9:00 | | | | 9:00-12:00 ポスター自由閲覧 |
| 9:15-10:00 | 物理薬剤・製剤 7 2-4-01~2-4-03 座長：東 顕二郎 | 9:15-10:15 物理薬剤・製剤 8 2-5-01~2-5-04 座長：大塚 誠 | 9:15-10:15 DDS 6 2-6-01~2-6-04 座長：小暮 健太郎 | |
| 10:00-10:45 | 物理薬剤・製剤 9 2-4-04~2-4-06 座長：野口 修治 | 10:15-11:15 代謝・排泄 1/PK・PD 1 2-5-05~2-5-08 座長：檜垣 和孝 | 10:15-11:30 DDS 7 2-6-05~2-6-08 座長：尾上 誠良 | |
| 11:00 | | | | |
| 12:00 | | | | 12:00-12:50 ポスター撤去 |
| 12:30-13:30 | ランチョンセミナー2-4 共催：(株)フクダ | 12:30-13:30 ランチョンセミナー2-5 共催：(株)龍角散 | 12:30-13:30 ランチョンセミナー2-6 共催：日光ケミカルズ(株) | |
| 13:00 | | | | 13:00-14:00 ポスター貼付 |
| 14:00 | | | | 14:00-18:30 ポスター自由閲覧 |
| 15:00 | | | | |
| 16:00 | | | | |
| 16:30-17:30 | 物理薬剤・製剤 10 2-4-07~2-4-10 座長：近藤 啓 | 16:30-17:30 吸収・分布 5/代謝・排泄 2/ PK・PD 2 2-5-09~2-5-12 座長：宮内 正二 | | |
| 17:30-18:30 | 物理薬剤・製剤 11 2-4-11~2-4-14 座長：米持 悦生 | | | |
| 18:00 | | | | |
| 19:00 | | | | |
| 19:30-21:30 | 懇親会(ホテルセンチュリー静岡) | | | |

日程表 6月1日(金)

| | 第1会場 [1F 中ホール・大地] | 第2会場 [11F 会議ホール・風] | 第3会場 [6F 交流ホール] |
|-----------|---|---|--|
| 9:00 | | | |
| 9:15-9:35 | 日本薬剤学会奨励賞受賞講演 座長：菊池 寛 講演：兵頭 健治 | 9:15-11:15 薬学教育シンポジウム | 9:15-11:15 ラウンドテーブルセッション5 |
| 9:35-9:55 | 日本薬剤学会奨励賞受賞講演 座長：山本 昌 講演：勝見 英正 | 次世代の薬剤学教員を求む オーガナイザー(藤田 卓也・岩城 正宏) | 溶けたらいいってものではない! 難水溶性薬物の経口吸収改善を 確実に達成するための製剤設計と 吸収予測 オーガナイザー(川上 巨作・鈴木 恭介) |
| 10:00 | 9:55-10:15 日本薬剤学会奨励賞受賞講演 座長：高倉 喜信 講演：高橋 有己 | 藤田 卓也 白坂 善之 西川 元也 | |
| | 10:15-10:35 旭化成創剤開発技術賞受賞講演 座長：伊吹 リン太 講演：原 好男 | | |
| | 10:35-10:55 旭化成創剤研究奨励賞受賞講演 座長：岡本 浩一 講演：奥田 知将 | | |
| 11:00 | 10:55-11:25 永井記念国際女性科学者賞受賞講演 座長：原島 秀吉 講演：加藤 くみ子 | | 及川 倫徳 吹上 雅文 川上 巨作 |
| | 11:25-11:55 タケルアヤヒグチ記念荣誉受賞講演 座長：佐久間 信至 講演：Jindřich Kopeček | | |
| 12:00 | 12:00-13:00 ランチョンセミナー3-1 共催：田辺三菱製薬(株) | 12:00-13:00 ランチョンセミナー3-2 共催：(株)パウレック | 12:00-13:00 薬剤学関連教員会議 |
| 13:00 | | | |
| 14:00 | 13:15-15:15 学術シンポジウム5 口腔内崩壊錠—潮流・技術と展望— オーガナイザー(楨野 正・増田 義典) 増田 義典 水本 隆雄 楨野 正 山崎 淳治 内田 直樹 | 13:15-15:15 医薬品包装シンポジウム サステナブル社会の実現に向け 医薬品包装が直面している課題 ～偽薬／流通／アドヒアランス～ オーガナイザー(安東 幸弘) 谷本 剛 鈴木 竜太 辻本 道彦 | 13:15-15:15 ラウンドテーブルセッション6 薬物相互作用・個別化医療FGの 今後に問う—フォーカスグループへ の期待と課題 オーガナイザー(米澤 淳・内田 信也) 前田 和哉 米澤 淳 山村 直敏 山崎 慎司 |
| 15:00 | | | |
| 16:00 | | | |
| 17:00 | | | |
| 18:00 | | | |
| 19:00 | | | |

日程表 6月1日(金)

| | 第4会場 [10F 会議室1001-1] | 第5会場 [10F 会議室1001-2] | 第6会場 [9F 会議室910] | ポスター&展示会議場 [6F 展示ギャラリー] |
|-------------|--|--|---|---|
| 9:00 | | | | |
| 9:15-10:15 | 医療薬学 4 3-4-01~3-4-04 座長：宮崎 靖則 | 吸収・分布 6 3-5-01~3-5-04 座長：登美 齊俊 | 9:15-10:00 DDS 8 3-6-01~3-6-03 座長：亀井 敬泰 | 9:15-10:15 ポスター示説 P3 奇数番号 |
| 10:00 | | | | |
| 10:15-11:18 | 医療薬学 5 3-4-05~3-4-11 座長：百 賢二 | 10:15-11:10 吸収・分布 7 3-5-05~3-5-10 座長：井上 勝央 | 10:15-11:03 DDS 9 3-6-04~3-6-09 座長：道中 康也 | 10:15-11:15 ポスター示説 P3 偶数番号 |
| 11:00 | | | | |
| 12:00 | | | | 11:15-15:15 ポスター自由閲覧 |
| 12:00-13:00 | ランチョンセミナー3-4 共催：ナノフォトン(株) | ランチョンセミナー3-5 共催：(株)島津製作所 | ランチョンセミナー3-6 共催：(株)菊水製作所 | |
| 13:00 | | | | |
| 13:15-14:00 | 物理薬剤・製剤 12 3-4-12~3-4-14 座長：深水 啓朗 | | 13:15-14:08 DDS 10 3-6-10~3-6-13 座長：丸山 一雄 | |
| 14:00 | 物理薬剤・製剤 13 3-4-15~3-4-19 座長：高島 由季 | | 14:08-14:48 DDS 11 3-6-14~3-6-18 座長：田原 耕平 | |
| 15:00 | | | | |
| 16:00 | | | | 15:15-16:15 ポスター撤去 |
| 17:00 | | | | |
| 18:00 | | | | |
| 19:00 | | | | |

年会長講演

5月30日(水) 9:15~9:30 第1会場

座長：今井 輝子 (熊本大学)

患者ベネフィットに貢献するサステナブル薬剤学

並木 徳之

(静岡県立大学 薬学部)

特別講演1

5月30日(水) 14:45~15:45 第1会場

座長：賀川 義之 (静岡県立大学)

医療イノベーションの実現をめざして
~臨床研究法導入を飛躍の転換点となすために~

渡邊 裕司

(浜松医科大学 医学部)

特別講演2

5月31日(木) 11:15~12:15 第1会場

座長：箱守 正志 (アステラス製薬株式会社)

The influence of pharmaceutical product design on efficacy and patient compliance

Henk Mollee

(Astellas Europe B.V. Pharmaceutical technology)

招待講演1

5月30日(水) 13:45~14:45 第1会場

座長：竹内 洋文 (岐阜薬科大学)

経鼻投与によるオキシトシンの自閉スペクトラム症の社会性障害への効果：
小腸のオキシトシントランスポーター分子から薬理効果を再考する

東田 陽博

(金沢大学子どもこころの発達研究センター)

招待講演2

5月31日(木) 15:15~16:15 第1会場

座長：山下 伸二 (摂南大学)

Advancing the Science of Oral Solid Dosage Form Development and Performance

Gregory E. Amidon

(University of Michigan)

受賞講演（日本薬剤学会賞）

5月31日(木) 14:45～15:15 第1会場

座長：橋田 充（京都大学）

Better Drugs Faster—効率的な経口剤開発のための理論構築とその実践—

山下 伸二

（摂南大学 薬学部）

受賞講演（日本薬剤学会奨励賞）

6月1日(金) 9:15～9:35 第1会場

座長：菊池 寛（エーザイ株式会社）

臨床応用を目指したDDS製剤の研究開発

兵頭 健治

（エーザイ株式会社 hhcデータクリエーションセンター ナノメディスン研究室）

受賞講演（日本薬剤学会奨励賞）

6月1日(金) 9:35～9:55 第1会場

座長：山本 昌（京都薬科大学）

生体分子の高機能化に基づく製剤設計を活用したDDS開発

勝見 英正

（京都薬科大学 薬剤学分野）

受賞講演（日本薬剤学会奨励賞）

6月1日(金) 9:55～10:15 第1会場

座長：高倉 喜信（京都大学）

遺伝子・核酸医薬品のデリバリー戦略の開発に関する研究

高橋 有己

（京都大学大学院 薬学研究科）

受賞講演（旭化成創剤開発技術賞）

6月1日(金) 10:15～10:35 第1会場

座長：伊吹 リン太（立命館大学）

「プレタールアシストシステム」の開発

○原 好男¹、深谷 志保¹、大野 啓²

（¹大塚製薬株式会社、²大塚メディカルデバイス株式会社）

受賞講演(旭化成創薬研究奨励賞)

6月1日(金) 10:35~10:55 第1会場

座長：岡本 浩一 (名城大学)

噴霧急速凍結乾燥技術を基盤とした肺深部送達型吸入粉末剤の開発とその応用

奥田 知将

(名城大学 薬学部)

受賞講演(永井記念国際女性科学者賞)

6月1日(金) 10:55~11:25 第1会場

座長：原島 秀吉 (北海道大学)

革新的医薬品の早期実用化に向けた取り組み

加藤 くみ子

(国立医薬品食品衛生研究所 薬品部)

受賞講演(タケルアヤヒグチ記念栄誉講演賞)

6月1日(金) 11:25~11:55 第1会場

座長：佐久間 信至 (摂南大学)

DESIGN OF SMART MACROMOLECULAR THERAPEUTICS

Jindřich Kopeček

(Department of Pharmaceutics and Pharmaceutical Chemistry, College of Pharmacy,
University of Utah)

学術シンポジウム1「ユニバーサルデザインと製剤開発」

5月30日(水) 9:30～11:30 第2会場

オーガナイザー：内田 享弘 (武庫川女子大学)
箱守 正志 (アステラス製薬株式会社)

アクセシブルデザインと国際標準化

○伊藤 納奈、佐川 賢
(産業技術総合研究所)

経口製剤開発とユニバーサルデザイン

高石 勇希
(アステラス製薬株式会社 製剤研究所)

吸入剤開発とユニバーサルデザイン

○佐藤 哲也、高橋 由美、改田 知宏、西口 修平
(大塚製薬株式会社 製剤研究所)

医療現場で求められるユニバーサルデザインの現状と課題

丸山 徹
(熊本大学 薬学部 薬剤学分野)

学術シンポジウム2「微粒子製剤設計と医薬品開発～現状と将来展望～」

5月30日(水) 16:00～18:00 第2会場

オーガナイザー：山本 浩充 (愛知学院大学)
丹羽 敏幸 (名城大学)

多機能性エンベロープ型ナノ構造体の開発とナノ医療への展開： ナノ医療の現状と今後の展開

原島 秀吉
(北海道大学大学院 薬学研究院)

超微細加工技術の医療応用への課題

加藤 くみ子
(国立医薬品食品衛生研究所 薬品部)

統合失調症治療薬の開発における微粒子製剤設計の応用について ーヤンセンファーマの事例紹介ー

若松 昭秀
(ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部)

学術シンポジウム3「ポリファーマシー（多剤服用）について考える」

5月31日(木) 16:30~18:30 第2会場

オーガナイザー：佐々木 忠徳（昭和大学）
内田 享弘（武庫川女子大学）

医療経済の観点から見た多剤併用解消の効果とその解消に向けた施策

中村 洋
（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科）

高齢者薬物療法とポリファーマシー対策

竹屋 泰
（大阪大学大学院 医学系研究科 老年・総合内科学）

高齢者の医薬品適正使用に対する薬剤師の役割と高齢者薬物療法適正化チーム

溝神 文博
（国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 薬剤部）

在宅医療におけるポリファーマシーの現状と解決策

加藤 肇
（一般社団法人 品川薬剤師会）

学術シンポジウム4「次世代ワクチン・免疫療法開発における創薬・創剤研究」

5月30日(水) 15:45~18:15 第1会場

オーガナイザー：岡田 直貴（大阪大学）
座 長：角田 慎一（神戸学院大学）

経皮投与デバイスを用いた貼るワクチン・免疫療法の開発

岡田 直貴
（大阪大学大学院 薬学研究科）

不活化経鼻インフルエンザワクチンと分泌型IgA抗体

長谷川 秀樹
（国立感染症研究所 感染病理部）

ワクチンアジュバント開発研究：対感染症からがん、アレルギーへの新展開

石井 健^{1,2}
（¹医薬基盤健康栄養研究所 ワクチンアジュバント研究センター、
²大阪大学 免疫フロンティア研究センター）

TNFR2シグナルの免疫制御・がん免疫療法の標的としての可能性

角田 慎一
（神戸学院大学 薬学部）

多機能性免疫誘導型がんワクチン「人工アジュバントベクター細胞」の開発

藤井 眞一郎
（理化学研究所 統合生命医科学研究センター[IMS] 免疫細胞治療研究チーム）

学術シンポジウム5「口腔内崩壊錠 ―潮流・技術と展望―」

6月1日(金) 13:15~15:15 第1会場

オーガナイザー：榎野 正 (マキノ製剤技術研究所)
増田 義典 (耕薬研究所)

クスリ新時代を拓いた口腔内崩壊錠の潮流

増田 義典
(耕薬研究所)

口腔内崩壊錠の創生とビジネス展開

水本 隆雄
(アステラス製薬株式会社 製薬技術本部)

口腔内崩壊錠―潮流・技術・展望―

榎野 正
(株式会社菊水製作所)

微粒子コーティング技術

山崎 淳治
(全星薬品工業株式会社)

インクジェット錠剤印刷技術

内田 直樹
(株式会社SCREENホールディングス)

特別企画シンポジウム1 日本薬学会と日本薬剤学会との融合「次世代創薬”核酸医薬”イノベーション」

5月30日(水) 9:30～11:30 第1会場

オーガナイザー：高倉 喜信 (京都大学)
尾上 誠良 (静岡県立大学)

核酸医薬実用化のための課題：化学的側面から

佐々木 茂貴
(九州大学大学院 薬学研究院)

核酸医薬のDDS

○奥 直人^{1,2}、浅井 知浩²
(¹帝京大学 薬学部、²静岡県立大学 薬学部)

核酸医薬品の規制整備の現状

井上 貴雄
(国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部第2室(核酸医薬室))

ENAオリゴヌクレオチドを用いた核酸医薬の研究開発

小泉 誠
(第一三共株式会社 モダリティ研究所)

特別企画シンポジウム2 日本医療薬学会と日本薬剤学会との融合「医療現場で必要とされる実践的製剤の設計と機能性評価」

5月31日(木) 9:15～11:15 第1会場

オーガナイザー：尾関 哲也 (名古屋市立大学)
菅原 満 (北海道大学)

Opening Remarks

佐々木 均
(長崎大学病院 薬剤部)

医療現場におけるクラスIII院内製剤の評価

大谷 道輝
(杏雲堂病院)

大学から発信する”Evidence Based Hospital Formulation (EBHF)”

○花輪 剛久、河野 弥生
(東京理科大学 薬学部)

化学・放射線療法誘発性の口腔粘膜炎の疼痛緩和を目的としたインドメタシンスプレーの有効性と安全性評価

百 賢二
(東京大学医科学研究所附属病院 薬剤部)

実臨床で求められる製剤

佐々木 忠徳
(昭和大学 薬学部)

特別企画シンポジウム3「最近の中国の製薬関連情報」

5月31日(木) 16:30~18:30 第1会場

オーガナイザー：砂田 久一（名城大学）

最近の中国の製薬関連情報の概要

砂田 久一

（名城大学 薬学部）

中国における「口腔内崩解錠」の現状と展望

○馬 俊、彭 瀟波、侯 代松

（深圳万和製薬 研究開発部）

中国のジェネリック医薬品の再評価と医薬品審査承認制度の進歩

崔 福徳

（瀋陽薬科大学 薬学部）

ラウンドテーブルセッション1「経皮適用製剤技術の発展における薬剤学と化粧品科学の相乗的効果を考える」

5月30日(水) 9:30～11:30 第3会場

オーガナイザー：徳留 嘉寛 (城西大学)
藤井 まき子 (日本大学)

環境因子が皮膚に及ぼす酸化ストレスとその生理学的意味

正木 仁
(東京工科大学 応用生物学部)

水による角層構造の変化と機能への影響

岩井 一郎
(株式会社サティス製薬)

ヒアルロン酸を経皮吸収させる新剤形

徳留 嘉寛
(城西大学 薬学部)

ラウンドテーブルセッション2「製剤処方検討に最適な実験動物を考える～Dog or other animals?」

5月30日(水) 16:00～18:00 第3会場

オーガナイザー：近藤 啓 (静岡県立大学)
山下 伸二 (摂南大学)

はじめに

山下 伸二
(摂南大学 薬学部)

In silico M&S技術と動物実験に基づく経口投与製剤の設計

○室 篤志、上林 敦
(アステラス製薬株式会社 製剤研究所)

製剤開発のための動物実験法～イヌの胃酸度調整法の新提案～

村野 美佳
(大日本住友製薬株式会社 技術研究本部 製剤研究所)

ラウンドテーブルセッション3「経口吸収研究の未来予想図 ～Keep Running & Challenging～」

5月31日(木) 9:15～11:15 第2会場

オーガナイザー：片岡 誠 (摂南大学)
亀井 敬泰 (神戸学院大学)

タンパク質・ペプチド薬物の経口吸収促進戦略

亀井 敬泰
(神戸学院大学 薬学部 薬物送達システム学研究室)

バイオ医薬品の経口投与型DDS開発を目指した小腸透過性環状ペプチドの同定と有効性評価

伊藤 慎悟
(熊本大学大学院 生命科学研究部(薬) 微生物薬学分野)

微粒子キャリアによる高分子医薬の経口デリバリー

○田原 耕平、竹内 洋文
(岐阜薬科大学)

ラウンドテーブルセッション4「核酸医薬の実用化を加速するデリバリー戦略とレギュラトリーサイエンスについて考える」

5月31日(木) 16:30～18:30 第3会場

オーガナイザー：石原 比呂之 (エーザイ(株))
井上 貴雄 (国立医薬品食品衛生研究所)

核酸医薬開発の現状と趣旨説明

石原 比呂之
(エーザイ株式会社 ナノメディスン研究室)

核酸医薬品の開発動向と課題

井上 貴雄
(国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部第2室(核酸医薬室))

企業における核酸医薬デリバリー技術研究の変遷と今後について

菊池 寛
(エーザイ株式会社 筑波研究所)

ラウンドテーブルセッション5「溶けたらいいものではない！難水溶性薬物の経口吸収改善を確実に達成するための製剤設計と吸収予測」

6月1日(金) 9:15~11:15 第3会場

オーガナイザー：川上 亘作 (物質・材料研究機構)
鈴木 恭介 (第一三共RDノバーレ(株))

過飽和溶液中における液液相分離現象について

及川 倫徳
(沢井製薬株式会社 製剤研究部)

過飽和状態における液-液相分離と膜透過性の関係

吹上 雅文
(小野薬品工業株式会社 製剤研究部)

非晶質固体分散体の経口吸収予測

川上 亘作
(物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点)

ラウンドテーブルセッション6「薬物相互作用・個別化医療FGの今後を問うーフォーカスグループへの期待と課題」

6月1日(金) 13:15~15:15 第3会場

オーガナイザー：米澤 淳 (京都大学)
内田 信也 (静岡県立大学)

薬物相互作用・個別化医療FGに課せられた次の使命は？

前田 和哉
(東京大学大学院 薬学系研究科)

臨床における薬物間相互作用と個別化医療

米澤 淳
(京都大学大学院 薬学研究科)

薬物動態の変動要因としての疾病

山村 直敏
(第一三共株式会社 薬物動態研究所)

薬物相互作用に関する定量的予測の現状および今後の課題：開発化合物を例に

山崎 慎司
(Pfizer La Jolla Laboratories)

薬学教育シンポジウム「次世代の薬剤学教員を求め」

6月1日(金) 9:15~11:15 第2会場

オーガナイザー：藤田 卓也 (立命館大学)
岩城 正宏 (近畿大学)

次世代の薬剤学教員を求め：新しい薬学教育からの薬剤学研究者を！

藤田 卓也

(立命館大学 薬学部 分子薬物動態学研究室)

今こそ6年制薬学教育の一本化へ：

足並み揃わぬ国公立/私立大学教育とその研究者育成への影響

白坂 善之

(東京薬科大学 薬学部)

今、あなたに伝えたい薬剤学教員の魅力

西川 元也

(東京理科大学 薬学部)

6月1日(金) 13:15～15:15 第2会場

オーガナイザー：安東 幸弘（第一三共株式会社）

座長：久保田 清（中央商工株式会社）

世界における偽造医薬品の現状とその流通防止対策としての医薬品包装

谷本 剛

（医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団）

座長：本間 尚（大正製薬株式会社）

医薬品流通の仕組みと流通からみた医薬品包装について

鈴木 竜太

（東邦ホールディングス株式会社）

座長：田村 巧己（塩野義製薬株式会社）

服薬管理と見守りを支援するIoT機器「eお薬さん」のご紹介

辻本 道彦

（エーザイ株式会社）

5月31日(木) 9:15～11:15 第3会場

オーガナイザー：田仲 涼真 (武蔵野大学)

バイオフィーム感染症治療を目的とした高分子DDSナノ粒子製剤の設計

○松原 庸博、高橋 知里、小川 法子、川嶋 嘉明、山本 浩充
(愛知学院大学 薬学部 製剤学講座)

PEG脂質を介した細胞表面への単鎖抗体修飾による細胞接着増強

○山田 創太¹、樋口 ゆり子¹、杉田 かおり¹、橋田 充²、山下 富義¹
(¹京都大学大学院 薬学研究科、²京都大学高等研究院物質-細胞統合システム拠点)

安全な細胞移植治療の実現に向けた細胞増殖制御法の開発

○辻村 真里¹、草森 浩輔¹、勝見 英正²、坂根 稔康³、山本 昌²、
西川 元也¹
(¹東京理科大学 薬学部、²京都薬科大学 薬剤学分野、³神戸薬科大学 製剤学研究室)

WORK SHIFT～製剤研究を通して変化したこと～

林 祥弘
(富山大学 製剤設計学講座)

ランチョンセミナー 1-2

共催：第一三共（株）

5月30日(水) 12:30～13:30 第2会場

座長：木村 和哲（名古屋市立大学病院）

高齢者心房細動患者の治療戦略
～リズムマネージメントから抗凝固療法まで～

高月 誠司
（慶應義塾大学医学部 循環器内科）

ランチョンセミナー 1-3

共催：（株）クレハ／田辺三菱製薬（株）

5月30日(水) 12:30～13:30 第3会場

座長：鈴木 正彦（山梨大学医学部附属病院 薬剤部）

服薬アドヒアランスを改善するために

木村 利美
（東京女子医科大学病院 薬剤部）

ランチョンセミナー 1-4

共催：フロイント産業（株）

5月30日(水) 12:30～13:30 第4会場

インクジェット式による錠剤印刷技術の進化

今井 聖
（フロイント産業株式会社 機械本部）

Understand the minimum requirements of FDA regulations for imprinting on solid oral dosage forms (21 CFR Part 206)

Edward Novit
（FREUND-VECTOR CORPORATION）

ランチョンセミナー 1-5

共催：ネッパジーン（株）

5月30日(水) 12:30～13:30 第5会場

座長：丸山 一雄（帝京大学 薬学部 薬物送達学研究室）
Tim Leaver（Precision NanoSystems Inc.）

Rapid development and scale-up of drug delivery nanoparticles using a microfluidic platform

Tim Leaver
（Precision NanoSystems Inc.）

リピッドバブルと超音波による血管透過性亢進に基づくEPR効果促進

丸山 一雄
（帝京大学 薬学部 薬物送達学研究室）

ランチョンセミナー 1-6

共催：レニショー（株）

5月30日(水) 12:30～13:30 第6会場

座長：廣瀬 功治（レニショー株式会社 ラマンシステムグループ）

ラマン分光測定的基础と最新型ラマンイメージング装置での製剤への応用例

○美里 劫 織雅、廣瀬 功治、渡部 直樹
（レニショー株式会社 ラマンシステムグループ）

ランチョンセミナー 2-2

共催：大塚製薬(株)

5月31日(木) 12:30~13:30 第2会場

座長：佐々木 忠徳 (昭和大学薬学部 病院薬剤学講座)

脳卒中治療戦略～IoT時代の医療連携～

○赫 洋美、弓野 大

(ゆみのハートクリニック)

ランチョンセミナー 2-3

共催：東和薬品(株)

5月31日(木) 12:30~13:30 第3会場

座長：宮村 充彦 (高知大学病院)

医療ニーズから見た製剤開発を考える

千堂 年昭

(岡山大学病院)

ランチョンセミナー 2-4

共催：(株)フクダ

5月31日(木) 12:30~13:30 第4会場

座長：伊勢本 富士雄 (株式会社フクダ 医薬品等包装向けプロジェクト)

医薬品包装の完全性評価と最大許容漏れ量の設定について

樋口 泰彦、○堤 英樹

(株式会社フクダ)

ランチョンセミナー 2-5

共催：(株)龍角散

5月31日(木) 12:30~13:30 第5会場

座長：砂田 久一 (名城大学名誉教授)

動画でみる、肺炎がいやなら、のどを鍛えなさい

西山 耕一郎

(西山耳鼻咽喉科医院)

ランチョンセミナー 2-6

共催：日光ケミカルズ(株)

5月31日(木) 12:30~13:30 第6会場

座長：京谷 大毅 (ニッコールグループ 株式会社ニコダームリサーチ)

外用剤開発を振り返り、今後の展望を考える

杉林 堅次

(城西大学薬学部)

ランチョンセミナー 3-1

共催：田辺三菱製薬（株）

6月1日(金) 12:00～13:00 第1会場

座長：川上 純一（浜松医科大学医学部附属病院）

外来でよく診る息切れを伴う糖尿病患者 ～SGLT2阻害薬の立ち位置～

大西 勝也

（大西内科ハートクリニック）

ランチョンセミナー 3-2

共催：（株）パウレック

6月1日(金) 12:00～13:00 第2会場

座長：山本 実（株式会社パウレック 営業本部）

固形製剤装置の最新技術

～連続顆粒化装置SGRによる薬物球形顆粒化 及び錠剤への適応事例～

○土井 尚俊、小川 達也、長門 琢也

（株式会社パウレック 技術本部 研究開発部）

ランチョンセミナー 3-4

共催：ナノフォトン（株）

6月1日(金) 12:00～13:00 第4会場

座長：太田 泰輔（ナノフォトン株式会社）

ラマン分光分析で広がる、多彩な医薬品評価

○山中 貴裕、太田 泰輔

（ナノフォトン株式会社）

ランチョンセミナー 3-5

共催：（株）島津製作所

6月1日(金) 12:00～13:00 第5会場

座長：奥田 真弘（三重大学附属病院 薬剤部）

全自動前処理LC-MS/MSシステムを用いた免疫抑制剤の分析ワークフロー

○崔 吉道、嶋田 努

（金沢大学附属病院薬剤部）

ランチョンセミナー 3-6

共催：（株）菊水製作所

6月1日(金) 12:00～13:00 第6会場

座長：楨野 正（マキノ製剤技術研究所）

直打連続生産システムへの取組み

○伏見 伸介、○垣谷 智弘、北村 直成

（株式会社菊水製作所）

一般演題 (口演) 5月30日(水)

[1-4] 物理薬剤・製剤 1

5月30日(水) 9:30~10:30 第4会場

座長：山本 浩充 (愛知学院大学)

- 1-4-01* 粒子物性データベースの構築とLasso回帰に基づく粒子物性-錠剤物性間の関連性評価
○大石 卓弥¹、林 祥弘¹、矢野 文昌²、小杉 敦²、高山 幸三³、大貫 義則¹
(¹富山大学院・薬、²日医工株式会社、³城西大・薬)
- 1-4-02* レバミピドナノ口腔内崩壊錠の製造とレバミピドの薬剤性消化管障害治療への応用
○福岡 侑也、上田 純也、大竹 裕子、長井 紀章
(近畿大学 薬学部)
- 1-4-03* V型混合機による乾式錠剤コーティング法の開発
○小野 可南子、近藤 啓太、丹羽 敏幸
(名城大学 薬学部)
- 1-4-04* 錠剤用プレミックスの処方最適化
○佐藤 香月、藤堂 浩明、高山 幸三、杉林 堅次
(城西大学 薬学部)
-

[1-4] 物理薬剤・製剤 2

5月30日(水) 10:30~11:30 第4会場

座長：森部 久仁一 (千葉大学)

- 1-4-05* 湿式造粒法における結合液中の水分子運動性と顆粒物性の関連性
○伊藤 輝志¹、平井 大二郎²、熊田 俊吾²、小杉 敦²、林 祥弘¹、大貫 義則¹
(¹富山大院・薬、²日医工株式会社)
- 1-4-06* 卓上型ボールミルを用いたレバミピドの微粒子化
○宇都宮 唯子、河野 弥生、花輪 剛久
(東京理科大学 大学院 薬学研究科)
- 1-4-07* 各種崩壊剤による吸湿挙動評価と薬物安定性への影響
○大城 公祐¹、平井 大二郎²、熊田 俊吾²、小杉 敦²、林 祥弘¹、大貫 義則¹
(¹富山大院・薬 製剤設計学講座、²日医工)
- 1-4-08* シロスタゾールCocrystalのスプレードライヤーによる調製
○浦野 真帆¹、北原 恵¹、田上 辰秋¹、深水 啓朗²、尾関 哲也¹
(¹名古屋市立大学 大学院薬学研究科、²明治薬科大学)
-

[1-4] 物理薬剤・製剤 3

5月30日(水) 13:45~14:45 第4会場

座長：大貫 義則 (富山大学)

- 1-4-09* 塩化ナトリウム・マンニトールを粉碎メディアとした難溶性薬物のナノ粒子化に関する検討
○川口 恵里奈、後藤 瑛一、田上 辰秋、尾関 哲也
(名古屋市立大学 大学院薬学研究科)
- 1-4-10* HPMC誘導体を用いたイトラコナゾール固体分散体の調製と評価
○川原田 滉介、木村 晋一郎、岩尾 康範、板井 茂
(静岡県立大学 薬学部)
- 1-4-11* 人口甘味料を用いたベネキサート新規塩の作製およびその物理化学的特性
○梅田 大貴¹、藤田 瑛里子¹、Okky D. Putra¹、郡司 美穂子¹、古石 誉之¹、福澤 薫¹、原口 珠美²、内田 享弘²、米持 悦生¹
(¹星薬科大学 薬学部、²武庫川女子大学 薬学部)
- 1-4-12* Novel efficient delivery nanosystems of poorly soluble natural alkaloids
○张 景勍、谢 雪梅、胡 雪原、何 丹、柳 珊
(Chongqing Research Center for Pharmaceutical Engineering, Chongqing Medical University, Chongqing 400016, China)
-

[1-4] 物理薬剤・製剤 4

5月30日(水) 14:45~15:45 第4会場

座長：岩尾 康範 (静岡県立大学)

- 1-4-13* スフィンゴ糖脂質の添加がコエンザイムQ10含有エマルションの形成に及ぼす影響
○蔡 知順、内山 博雅、門田 和紀、戸塚 裕一
(大阪薬科大学 薬学部 製剤設計学研究室)
- 1-4-14* ケルセチン配糖体を基剤としたケルセチン非晶質複合体製剤の調製とその評価
○和田 悠平、内山 博雅、門田 和紀、戸塚 裕一
(大阪薬科大学 薬学部 製剤設計学研究室)
- 1-4-15* デカン酸/アルギニン系ヒドロゲル製剤からの薬物の皮膚透過性
○福本 尚之、田口 博之、加藤 ティオドレ、伊勢 健一郎、橋崎 要、藤井 まき子
(日本大学 薬学部)
- 1-4-16* 応答曲面法によるガランタミン皮膚透過性の予測
○新井 裕子¹、表 萌々¹、大貫 義則²、高山 幸三³、小幡 誉子¹
(¹星薬科大学、²富山大院薬、³城西大薬)
-

[1-4] 物理薬剤・製剤 5

5月30日(水) 16:00~17:00 第4会場

座長：尾関 哲也（名古屋市立大学）

- 1-4-17* **Quality by Designを用いた幹細胞製剤の新規処方検討**
○近藤 雄哉¹、藏合 順也¹、秋田 智后^{1,2}、山下 親正^{1,2}
(¹東京理科大学大学院 薬学研究科(DDS・製剤設計学)、
²東京理科大学総合研究院 再生医療とDDSの融合研究部門)
- 1-4-18* **慢性腎臓病の進行抑制に向けたインドール吸着ポリマーナノ粒子の創製**
○沖嶋 杏奈¹、小出 裕之¹、星野 友²、江上 寛通³、濱島 義隆³、
奥 直人¹、浅井 知浩¹
(¹静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 医薬生命化学講座、²九大院工、
³静岡県大院薬 医薬品創製化学講座)
- 1-4-19* **温度応答性sangelose/cyclodextrinインジェクタブルゲルの構築とタンパク質持続放出システムへの応用**
○大久保 尚徳¹、庵原 大輔¹、安楽 誠¹、上釜 兼人¹、平山 文俊^{1,2}
(¹崇城大・薬、²崇城大 DDS 研究所)
- 1-4-20* **紫外線吸収能を有した層状超薄膜の創製と色素性乾皮症への適応**
○瀧本 駿¹、Khampeeraphan Ramphai²、本杉 奈美³、阿部 如子⁴、
竹下 秀⁵、岡村 陽介^{1,2}、木村 穰³、畑中 朋美^{3,6}
(¹東海大学大学院 工学研究科 応用理化学専攻、²東海大工、³東海大医、⁴東海大院医、
⁵東海大総技研、⁶城西大薬)
-

[1-4] 物理薬剤・製剤 6

5月30日(水) 17:00~18:00 第4会場

座長：戸塚 裕一（大阪薬科大学）

- 1-4-21* **SMEDDS製剤の物性がfenofibrate経口吸収性に及ぼす影響**
○砂塚 祐志、植田 圭祐、東 顕二郎、森部 久仁一
(千葉大学大学院 薬学研究院)
- 1-4-22* **アルツハイマー型認知症治療薬ガランタミンの経鼻投与後の脳移行性の改善**
○中小路 千晶、松山 真菜、岡田 愛可、田中 晶子、森下 将輝、
勝見 英正、山本 昌
(京都薬科大学 薬学部)
- 1-4-23* **ボトムアップ法を用いた優れた安定性を有する薬物ナノ分散体の設計**
○齋藤 俊介、都竹 拓磨
(大日本住友製薬株式会社 製剤研究所)
- 1-4-24* **角層細胞間脂質類似混合物の調製温度による構造変化**
○藤井 美佳¹、我藤 勝彦^{2,3}、小澤 洋介^{2,4}、久田 浩史²、小出 達夫⁵、
大西 優²、井上 元基²、深水 啓朗²
(¹株式会社ミロット、²明治薬科大学、³アステラス製薬株式会社、⁴マルホ株式会社、
⁵国立医薬品食品衛生研究所)
-

[1-5] 医療薬学 1

5月30日(水) 9:30~10:30 第5会場

座長：伊藤 清美 (武蔵野大学)

- 1-5-01* 温度感受性ハイドロゲルによるIKV-741の体内動態制御
○塚田 遼太¹、山根 千佳¹、兼子 裕規¹、樋口 浩司²、新銅 猛²、
四釜 洋²、世戸 孝樹¹、佐藤 秀行¹、尾上 誠良¹
(¹静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 薬物動態学分野、²石原産業株式会社)
- 1-5-02* IKV-741の血中濃度推移における種差および性差に関する研究
○山根 千佳¹、塚田 遼太¹、樋口 浩司²、吉田 稚加子²、四釜 洋²、
世戸 孝樹¹、佐藤 秀行¹、尾上 誠良¹
(¹静岡県立大学 薬学部、²石原産業株式会社)
- 1-5-03* ホウレンソウ由来健康食品チラコイドが薬物経口投与後の体内動態に及ぼす影響
○齊藤 佑治、宇佐美 知明、加藤 美紀、灘井 雅行
(名城大学 薬学部)
- 1-5-04* ドライアイ治療への応用を目指した新規経眼瞼レバミピドナノ製剤の開発
○石井 美有、上野 祥奈、大竹 裕子、長井 紀章
(近畿大学 薬学部)

[1-5] 医療薬学 2

5月30日(水) 10:30~11:30 第5会場

座長：花輪 剛久 (東京理科大学)

- 1-5-05* 肺障害性薬物による肺胞上皮細胞の上皮間葉転換とmiRNAの関連解析
○川見 昌史¹、山本 彩乃²、湯元 良子¹、高野 幹久¹
(¹広島大学 大学院医歯薬保健学研究科 医療薬剤学研究室、²広島大学薬学部)
- 1-5-06* 腎線維化病態に対するバイオミメティックな一酸化窒素デリバリーシステムの有用性評価
○大城 俊¹、異島 優²、渡邊 博志¹、前田 仁志¹、深川 雅史³、
小田切 優樹⁴、丸山 徹¹
(¹熊本大学 薬学部、²徳島大学薬学部薬物動態制御学分野、
³東海大学医学部腎内分泌代謝内科、⁴崇城大学薬学部薬物動態学分野)
- 1-5-07* ニーマン・ピック病C型治療薬としての新規ラクトース修飾シクロデキストリンの可能性評価
○前田 有紀^{1,2,3}、西山 怜奈¹、本山 敬一¹、東 大志¹、山田 侑世¹、
石塚 洋一¹、近藤 悠希¹、入江 徹美^{1,2}、江良 択実⁴、有馬 英俊^{1,2}
(¹熊本大院薬、²熊本大学リーディング大学院 HIGO プログラム、³日本学術振興会、
⁴熊本大発生医学研)
- 1-5-08* フェロトーシス細胞死の制御を利用した難治性トリプルネガティブ乳がんの新戦略
○松井 千紘、中瀬 朋夏、高橋 幸一
(武庫川女子大学 薬学部 薬剤学研究室)

[1-5] 吸収・分布 1

5月30日(水) 13:45~14:45 第5会場

座長：片岡 誠 (摂南大学)

- 1-5-09* Paracellular routeを介した薬物透過性に及ぼすセロトニンの影響に関する基礎的研究
○坂口 真菜¹、若森 浩貴¹、大河原 賢一²、檜垣 和孝¹
(¹岡山大学大学院 医歯薬総合研究科、²神戸薬科大学)
- 1-5-10* Self-nanoemulsifying Drug Delivery Systemによる難水溶性薬物Clofazimineの経口吸収挙動の改善
○石丸 智基¹、角野 琢哉¹、大川 慎也¹、大河原 賢一²、檜垣 和孝¹
(¹岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、²神戸薬科大学)
- 1-5-11* カプリン酸及びその関連化合物の併用によるインスリンの消化管吸収性改善ならびにその吸収促進機構の解明
○鶴飼 裕紀、森下 将輝、勝見 英正、山本 昌
(京都薬科大学 薬剤学分野)
- 1-5-12* Strategic application of mixed micellar solid dispersion system to megestrol acetate for improved dissolution and oral bioavailability
○Shimul Halder、鈴木 寛貴、世戸 孝樹、佐藤 秀行、尾上 誠良
(静岡県立大学 薬学部 薬物動態学分野)
-

[1-5] 吸収・分布 2

5月30日(水) 14:45~15:45 第5会場

座長：勝見 英正 (京都薬科大学)

- 1-5-13* 薬物の細胞膜透過過程における粘液層構成タンパク質MUC1の影響
○宮崎 歌織、岸本 久直、大森 萌子、白坂 善之、井上 勝央
(東京薬科大学 薬学部 薬物動態制御学教室)
- 1-5-14* Flash nanoprecipitation法によるClofazimineの体内動態制御を指向した粘膜付着製剤の開発
○山田 幸平¹、Kurt D. Ristroph²、兼子 裕規¹、Hoang D. Lu²、世戸 孝樹¹、佐藤 秀行¹、Robert K. Prud'homme²、尾上 誠良¹
(¹静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府、²Princeton 大学)
- 1-5-15* ラットを用いた固形製剤からの経口吸収性評価：吸収挙動におよぼす投与水分量の影響
○森本 俊¹、片岡 誠¹、南 景子¹、東野 晴輝¹、中野 真人²、富田 陽介³、長門 琢也³、山下 伸二¹
(¹摂南大学 薬学部 薬剤学研究室、²カプスゲル・ジャパン ファーマ事業開発、³パウレック 技術本部)
- 1-5-16* 消化管水分動態 (1): 消化管水分調節機構の定量的解析
○一條 一貴、白坂 善之、鮎井 悠汰、鈴木 悟、竹村 美由記、岸本 久直、井上 勝央
(東京薬科大学 薬物動態制御学教室)
-

[1-5] 吸収・分布 3

5月30日(水) 16:00~17:00 第5会場

座長：黄倉 崇 (帝京大学)

- 1-5-17* **LAT1が血液脳関門におけるpregabalin輸送に果たす役割**
○高橋 優¹、西村 友宏¹、樋口 慧²、野口 幸希¹、手賀 悠真²、
黒澤 俊樹²、出口 芳春²、登美 斉俊¹
(¹慶應義塾大学 薬学部 薬剤学講座、²帝京大学 薬学部 薬物動態学研究室)
- 1-5-18* **難溶解性薬物の吸収飽和に関する研究：吸収ポテンシャルの*in vitro*評価法の構築**
○島田 綾香¹、東野 晴輝¹、南 景子¹、片岡 誠¹、垣見 高一²、
藤井 義峰²、高橋 雅行²、山下 伸二¹
(¹摂南大学 薬学部 薬剤学研究室、²第一三共RDノバーレ株式会社 分析研究部)
- 1-5-19* **トランスポーターを介したメトホルミンの消化管吸収メカニズムの定量的解明**
○黒川 優子¹、白坂 善之¹、内山 弘貴¹、畠山 万理恵¹、岸本 久直¹、
Joanne Wang²、井上 勝央¹
(¹東京薬科大学 薬学部、²School of Pharmacy, University of Washington)
- 1-5-20* **CYP3A4基質薬物の消化管吸収性/代謝安定性評価システムの構築**
○堀内 琢矢、白坂 善之、茂木 友里、一條 一貴、松尾 瑞帆、岸本 久直、
井上 勝央
(東京薬科大学 薬学部)
-

[1-5] 吸収・分布 4

5月30日(水) 17:00~18:00 第5会場

座長：山本 昌 (京都薬科大学)

- 1-5-21* **難水溶性-難脂溶性性薬物のSelf-nanoemulsifying Drug Delivery System (SNEDDS) 製剤化に関する基礎的研究**
○大川 慎也¹、大河原 賢一²、檜垣 和孝¹
(¹岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、²神戸薬科大学)
- 1-5-22* **ラットにおける抗不整脈薬quinidineとamiodaroneの相互作用機構の解析**
○松田 鉄平、小田 啓祐、村上 照夫
(広島国際大学 薬学部)
- 1-5-23* **酸性薬物の経口製剤のヒトBE試験における個体内変動の解析**
○高見 麻友¹、伊豆津 健一²、竹内 達³、松井 一樹³、杉原 正久³、
菅野 清彦⁴、山下 伸二¹
(¹摂南大学 薬学部、²国立医薬品食品衛生研究所、³沢井製薬(株)、⁴立命館大学 薬学部)
- 1-5-24* **消化管水分動態 (2): 浸透圧に起因した薬物-フルーツジュース間相互作用**
○鮎井 悠汰、白坂 善之、竹村 美由記、石原 麻梨華、一條 一貴、
岸本 久直、井上 勝央
(東京薬科大学 薬学部)
-

[1-6] DDS 1

5月30日(水) 9:30~10:30 第6会場

座長：秋田 英万 (千葉大学)

- 1-6-01* FRET現象を応用したmulti-scale imagingによるドラッグキャリアと内封薬物の体内分布評価法の確立
○石澤 清心、戸上 紘平、多田 均、丁野 純男
(北海道科学大学大学院 薬学研究科)
- 1-6-02* Eyelid skin as a novel site for drug delivery to ocular tissue
○Gerard Lee See、提坂 あやの、藤堂 浩明、杉林 堅次
(城西大・薬)
- 1-6-03* D-オクタアルギニン固定化高分子の吸収促進能に及ぼすペプチド及びタンパク質性医薬品の物性の影響
○三輪 峻大¹、鶴川 真実¹、石寄 聖也¹、熊谷 光倫^{1,2}、宮田 康平²、飛田 悦男²、小林 英夫³、佐久間 信至¹
(¹摂南大学 薬学部、²(株)ADEKAライフサイエンス材料研究所、³第一三共RDノバーレ(株) 分析研究部)
- 1-6-04* 膜透過ペプチドを固定化したヒアルロン酸誘導体の粘膜投与型ワクチンのアジュバントとしての特性評価
○八木 晴也¹、谷下 宗平¹、鶴川 真実¹、吉田 祐樹¹、飛田 悦男²、宇都 倫史³、馬場 昌範⁴、佐久間 信至¹
(¹摂南大学 薬学部、²(株)ADEKAライフサイエンス材料研究所、³宮崎大学医学部、⁴鹿児島大学難治ウイルス病態制御研究センター)

[1-6] DDS 2

5月30日(水) 10:30~11:30 第6会場

座長：異島 優 (徳島大学)

- 1-6-05 ミトコンドリアを標的とした*in vivo*適応型ナノキャリアを用いた薬剤耐性癌治療の検証
○山田 勇磨、宗近 玲那、佐藤 悠介、櫻井 遊、原島 秀吉
(北海道大学 大学院薬学研究院)
- 1-6-06* 筋細胞選択的DDSを指向としたペプチド修飾リポソームの調製と細胞相互作用性の検討
○佐々木 愛理、林 由浩、垂沢 慧、片桐 文彦、濱野 展人、坂井 崇亮、吉田 彰宏、平島 真一、三浦 剛、高橋 葉子、吉川 大和、野水 基義、根岸 洋一
(東京薬科大学 薬学部 薬物送達学教室)
- 1-6-07* 一酸化窒素ガスを内封した超音波応答性ナノバブルの*in vivo*での機能性評価
○笹山 瑞紀¹、真田 貴義¹、高橋 葉子¹、異島 優²、石田 竜弘²、鈴木 亮³、丸山 一雄³、丸山 徹⁴、根岸 洋一¹
(¹東京薬科大学 薬学部 薬物送達学教室、²徳島大学 薬学部、³帝京大学 薬学部、⁴熊本大学 薬学部)

- 1-6-08* 安定性の優れたマイクロバブルの開発に向けた基礎的検討
○丸山 保¹、小俣 大樹¹、鈴木 亮¹、ウンガ ヨハン¹、宗像 理紗¹、
ソレイマン モスタファ^{1,2}、丸山 一雄¹
(¹帝京大学 薬学部、²ユトレヒト大学 薬学部)
-

[1-6] 医療薬学 3

5月30日(水) 13:45~14:45 第5会場

座長：藤井 まき子 (日本大学)

- 1-6-09* リン酸カルシウム被覆PLGA微粒子封入アルギン酸ビーズの開発と骨再生誘導シートへの応用
○松林 信人、照喜名 孝之、服部 祐介、大塚 誠
(武蔵野大学 薬学部)
- 1-6-10* 光反応性および皮膚内動態に基づく光安全性評価における動物実験代替法の開発
○猪山 陽輔、佐藤 秀行、世戸 孝樹、尾上 誠良
(静岡県大院 薬食生命科学総合学府 薬物動態学講座)
- 1-6-11* ラロキシフェンを用いたナノ経皮吸収製剤の開発と骨粗鬆治療への有用性評価
○出口 粧央里、梁 宇紀、大竹 裕子、緒方 文彦、川崎 直人、長井 紀章
(近畿大学 薬学部)
- 1-6-12* Pressure Cycling Technologyを用いたホルマリン固定パラフィン包埋切片プロトコル定量系の確立
○佐々木 颯、内田 康雄、立川 正憲、寺崎 哲也
(東北大学大学院薬学研究科 薬物送達学分野)
-

[1-6] DDS 3

5月30日(水) 14:45~15:45 第6会場

座長：藤堂 浩明 (城西大学)

- 1-6-13* 肺に効率よくsiRNAを送達するための正電荷リポソームの正電荷脂質の検討
○玉置 響子¹、中村 麻里¹、竹内 のぞみ¹、吉池 悠貴¹、尾崎 恵²、
大西 啓¹、服部 喜之¹
(¹星薬科大学 医療薬剤学教室、²大阪薬科大学 基礎薬学教育研究センター)
- 1-6-14* 凍結乾燥を利用したエキソソームの常温保存方法の開発
○Chonlada Charoenviriyakul¹、高橋 有己¹、西川 元也²、高倉 喜信¹
(¹京都大学大学院 薬学研究科、²東京理科大学 薬学部)
- 1-6-15* Charge-reversible脂質を用いたsiRNA内封型脂質ナノ粒子の調製とRNA干渉誘導能評価
○平井 勇祐¹、佐伯 棕子¹、岡本 彩香¹、奥 直人¹、深田 尚文²、
富田 康治²、前田 典之²、浅井 知浩¹
(¹静岡県大薬、²日本精化株式会社)

- 1-6-16* **マイクロ流路を用いたcharge-reversible脂質ナノ粒子調製法の構築**
○佐伯 椋子¹、平井 勇祐¹、豊田 敬康¹、小出 裕之¹、奥 直人¹、
深田 尚文²、富田 康治²、前田 典之²、浅井 知浩¹
(¹静岡県立大学 薬学部、²日本精化)
-

[1-6] DDS 4

5月30日(水) 16:00~17:00 第6会場

座長：西川 元也 (東京理科大学)

- 1-6-17* **超音波応答性ナノバブルを利用した腹腔内組織への遺伝子導入法における遺伝子発現特性評価と腹膜線維症治療への応用**
○西村 光洋¹、米澤 敬大¹、瀧上 由貴¹、麓 伸太郎²、萩森 政頼¹、
川上 茂¹
(¹長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 医薬品情報学分野、
²長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 薬剤学分野)
- 1-6-18* **ラミニン α 2鎖由来ペプチド修飾polyplexを用いた筋組織指向性遺伝子デリバリーシステムの開発**
○葦沢 慧、片桐 文彦、佐々木 愛理、檜木 侑子、高橋 葉子、
吉川 大和、野水 基義、根岸 洋一
(東京薬科大学 薬学部 薬物送達学教室)
- 1-6-19* **脳標的化ペプチドを利用した三元複合体による遺伝子導入法の検討**
○佐藤 加奈子¹、黒川 亮¹、片桐 文彦¹、高橋 葉子¹、鈴木 亮²、
丸山 一雄²、野水 基義¹、根岸 洋一¹
(¹東京薬科大学 薬学部 薬物送達学教室、²帝京大学 薬学部 薬物送達学研究室)
- 1-6-20* **D-オクタアルギニン固定化高分子による遺伝子の細胞内導入機構及び細胞内動態の検討**
○松下 奈央¹、鶴川 真実¹、佐久間 咲希²、岡本 まり子²、佐久間 信至¹
(¹摂南大学 薬学部、²麻布大学 獣医学部)
-

[1-6] DDS 5

5月30日(水) 17:00~18:15 第6会場

座長：石田 竜弘 (徳島大学)

- 1-6-21* **Fc結合ドメインペプチドを利用したがん細胞標的化抗体修飾ナノ粒子の調製法の検討**
○鴨志田 翔¹、矢野 結友¹、吉川 大和¹、田中 悠介¹、高橋 葉子¹、
野水 基義¹、鈴木 亮²、丸山 一雄²、根岸 洋一¹
(¹東京薬科大学 薬学部 薬物送達学教室、²帝京大学 薬学部 薬物送達学研究室)
- 1-6-22* **Integrin $\alpha_v\beta_3$ 指向性ペプチドをリガンドとする高機能・高品質脂質の開発：PEGリポソームへの応用と腫瘍内空間分布の解析**
○菅 忠明、萩森 政頼、黒田 直敬、川上 茂
(長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科)

- 1-6-23* **アスパラギン酸修飾に基づく骨指向性 dendriマー型ナノミセルの開発及びパクリタキセルによる骨転移治療への応用**
○山下 修吾^{1,2}、勝見 英正¹、森下 将輝¹、坂根 稔康²、山本 昌¹
(¹京都薬科大学 薬剤学分野、²神戸薬科大学 製剤学研究室)
- 1-6-24* **乳癌由来細胞FM3A固形がんモデルマウスに対する血管新生阻害剤SU5416前投与によるパクリタキセル内封微粒子製剤の抗腫瘍効果への影響**
○高杉 裕太¹、寺内 克¹、大河原 賢一²、檜垣 和孝¹
(¹岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、²神戸薬科大学)
- 1-6-25* **悪性黒色腫由来がん細胞B16BL6固形がんモデルマウスを用いたドキソルビシン内封リポソーム製剤の抗腫瘍効果決定因子の解析**
○東條 遥佳¹、戸井 啓太¹、兵頭 健治²、石原 比呂之²、菊池 寛²、大河原 賢一³、檜垣 和孝¹
(¹岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、²エーザイ株式会社、³神戸薬科大学)

一般演題 (口演) 5月31日(木)

[2-4] 物理薬剤・製剤 7

5月31日(木) 9:15~10:00 第4会場

座長：東 顕二郎 (千葉大学)

- 2-4-01* フロースルーセル溶出試験法における錠剤崩壊後の粒子浮遊が溶出性へ及ぼす影響の解明
○照屋 慶太¹、吉田 寛幸²、郡司 美穂子¹、古石 誉之¹、福澤 薫¹、阿部 康弘²、伊豆津 健一²、合田 幸広²、米持 悦生¹
(¹星薬科大学大学院、²国立医薬品食品衛生研究所)
- 2-4-02* 透過型ラマン分光法を用いた製剤中コクリスタルの定量と分解物の検出に関する研究
○竹内 勇輝¹、小出 達夫²、井上 元基¹、大西 優¹、深水 啓朗¹
(¹明治薬科大学、²国立医薬品食品衛生研究所)
- 2-4-03* ホットステージー低波数ラマン分光測定による結晶状態の微量評価法
○大橋 健人¹、田邊 佑太¹、前野 祐介²、大西 優¹、井上 元基¹、久田 浩史¹、深水 啓朗¹
(¹明治薬科大学、²日産化学工業)

[2-4] 物理薬剤・製剤 9

5月31日(木) 10:00~10:45 第4会場

座長：野口 修治 (東邦大学)

- 2-4-04* 近赤外分光法を用いた半固形製剤の水分含量測定
○星野 拓也¹、山本 佳久²、東 初樹¹、大西 優¹、井上 元基¹、深水 啓朗¹
(¹明治薬科大学、²帝京平成大学薬学部)
- 2-4-05* 低波数ラマン分光測定を用いた製剤化工程における原薬結晶形の評価
○宮坂 耕平¹、野村 和也¹、大西 優¹、久田 浩史¹、井上 元基¹、小出 達夫²、深水 啓朗¹
(¹明治薬科大学、²国立医薬品食品衛生研究所)
- 2-4-06* 有機溶媒から乾燥したsurfactant-free固体分散に及ぼす熱処理の影響
○關藤 孝成、山本 佳代子、藤岡 亜希穂、竹田 昂司、今中 洋行、石田 尚之、今村 維克
(岡山大学大学院 自然科学研究科)

[2-4] 物理薬剤・製剤 10

5月31日(木) 16:30~17:30 第4会場

座長：近藤 啓 (静岡県立大学)

- 2-4-07 粉碎法を用いたカウンター物質の交換反応によるCocrystalおよび塩の熱力学的安定性の比較
○山口 徹¹、鈴木 直人¹、金沢 貴憲¹、高取 和彦²、鈴木 豊史¹、
深水 啓朗²
(¹日本大学 薬学部、²明治薬科大学)
- 2-4-08 パルスNMRを用いた難溶性薬物及び固体分散体の結晶状態の評価
○岡田 康太郎¹、平井 大二郎²、熊田 俊吾²、小杉 敦²、林 祥弘¹、
大貫 義則¹
(¹富山大院・薬、²日医工株式会社)
- 2-4-09 透過ラマン分光法による製剤中の微量有効成分に含まれる非晶質の定量
○寺田 浩人^{1,2}、服部 祐介²、佐々木 哲朗³、大塚 誠²
(¹大原薬品工業株式会社 医薬開発研究所、²武蔵野大学大学院 薬科学研究科、
³静岡大学 電子工学研究所)
- 2-4-10 透過低波数ラマン分光法による結晶多形の定量
○井上 元基¹、大西 優¹、久田 浩史¹、小出 達夫²、深水 啓朗¹
(¹明治薬科大学、²国立医薬品食品衛生研究所)
-

[2-4] 物理薬剤・製剤 11

5月31日(木) 17:30~18:30 第4会場

座長：米持 悦生 (星薬科大学)

- 2-4-11 球形添加剤を用いた凍結粉碎技術の開発
○上本 好文、近藤 啓太、丹羽 敏幸
(名城大学 薬学部)
- 2-4-12 塗布技術による個別化製剤の設計および評価
○寺下 敬次郎¹、福岡 英樹²、谷口 俊哉³、川手 智統⁴
(¹大阪ライフサイエンスラボ、²武蔵エンジニアリング株式会社、³大原薬品工業株式会社、
⁴ダイトロン株式会社)
- 2-4-13 両親媒性物質との分子複合体を利用した薬物の皮膚吸収促進
○飯村 菜穂子、藤田 詩織、藤田 友里奈、田中 さゆり、近藤 樹里
(新潟薬科大学 薬学部)
- 2-4-14 易嚥下を目的とした即時ゲル化錠の製剤設計
○真栄田 篤¹、伊藤 佳孝¹、河野 萌¹、服部 翔太²、近藤 啓¹、
箱守 正志¹
(¹アステラス製薬株式会社 製剤研究所、²アステラス製薬株式会社 薬物動態研究所)
-

[2-5] 物理薬剤・製剤 8

5月31日(木) 9:15~10:15 第5会場

座長：大塚 誠 (武蔵野大学)

- 2-5-01* 水溶液中のEudragit® Eの構造及び薬物可溶化作用に及ぼすpH及び添加剤の影響
○岡本 裕太、植田 圭祐、東 顕二郎、森部 久仁一
(千葉大学大学院 薬学研究院)
- 2-5-02* 薬物-ポリマー分子間相互作用がカルバマゼピン非晶質固体分散体の物理的安定性に及ぼす影響
○石塚 優也¹、植田 圭祐¹、武田 純平²、辛島 正俊²、東 顕二郎¹、池田 幸弘²、森部 久仁一¹
(¹千葉大学大学院薬学研究院、²武田薬品工業株式会社 Pharmaceutical Sciences Analytical Development)
- 2-5-03* 塩溶媒和物結晶のX線吸収端近傍構造スペクトル測定を用いた評価
○伊藤 雅隆、朱 芳黎、野口 修治
(東邦大学 薬学部)
- 2-5-04* 二層OD錠の開発設計および品質管理への錠剤測定評価装置の適用
○高橋 達也¹、落合 敬之¹、寺下 敬次郎²
(¹ホソカワミクロン株式会社 粉体工学研究所、²大阪ライフサイエンスラボ)
-

[2-5] 代謝・排泄 1/PK・PD 1

5月31日(木) 10:15~11:15 第5会場

座長：檜垣 和孝 (岡山大学)

- 2-5-05* In vitro試験からのCYP3A誘導リスク評価方法の検証
○筒井 遥香、加藤 基浩、蔵本 詩乃、石谷 雅樹
(中外製薬株式会社 前臨床研究部)
- 2-5-06* 薬物経口投与後の代謝物体内動態解析：同位体IV法を用いた定量的解析
○大代 翔太¹、片岡 誠¹、富樫 一天²、牟田口 国則²、南 景子¹、東野 晴輝¹、山下 伸二¹
(¹摂南大学 薬学部 薬剤学研究室、²住化分析センター)
- 2-5-07* 消化管水分動態 (3): 消化管内水分挙動を考慮した薬物吸収動態予測
○鈴木 悟¹、白坂 善之¹、岡田 怜¹、岸本 久直¹、Peter Langguth²、井上 勝央¹
(¹東京薬科大学 薬学部、²School of Pharmacy, Johannes Gutenberg University of Mainz)
- 2-5-08* 血液脳関門における薬物取り込みトランスポーターSLC35F2の機能解析
○望月 達貴¹、水野 忠快¹、樋口 慧²、出口 芳春²、楠原 洋之¹
(¹東京大学大学院 薬学系研究科 分子薬物動態学教室、²帝京大学薬学部 薬物動態学教室)
-

[2-5] 吸収・分布 5/代謝・排泄 2/PK・PD 2

5月31日(木) 16:30~17:30 第5会場

座長：宮内 正二 (東邦大学)

- 2-5-09 鼻腔内投与による脳への薬物送達IV：Microdialysis法による脳移行性の定量評価
○井上 大輔¹、田中 晶子²、勝見 英正²、山本 昌²、湯谷 玲子³、
坂根 稔康³、古林 呂之¹
(¹就実大学 薬学部 薬物動態学研究室、²京都薬科大学 薬剤学分野、
³神戸薬科大学 製剤学研究室)
- 2-5-10 多発性硬化症における中枢関門の破綻への新規密着結合分子claudin-11の寄与の解明
○内田 康雄¹、住谷 智仁¹、立川 正憲¹、山川 達也¹、村田 将¹、
八木 悠太¹、佐藤 和貴¹、伊藤 克彰¹、大槻 純男²、
Pierre-Olivier Couraud³、鈴木 貴⁴、寺崎 哲也¹
(¹東北大学大学院薬学研究科、²熊本大院生命科学、³コシャン研究所、⁴東北大院医)
- 2-5-11 ヒト肝キメラマウスHu-Liver TK-NOGマウスによるトランスポーター基質のヒト肝胆系輸送の定量的評価に関する検討
寺島 花野¹、○前田 和哉¹、米田 直央²、西脇 恵^{2,3}、神村 秀隆²、
末水 洋志²、楠原 洋之¹
(¹東京大学 大学院薬学系研究科、²(公財) 実験動物中央研究所 実験動物研究部、
³日本クレア(株))
- 2-5-12 生理学的薬物速度論モデルを用いたOATP1BsおよびMRP2内在性基質コプロポルフィリンIの体内動態解析
○吉門 崇^{1,2}、年本 広太²、前田 和哉³、楠原 洋之³、千葉 康司¹、
杉山 雄一²
(¹横浜薬科大学薬学部 臨床薬理学研究室、
²理化学研究所イノベーション推進センター 杉山特別研究室、
³東京大学大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室)

[2-6] DDS 6

5月31日(木) 9:15~10:15 第6会場

座長：小暮 健太郎 (徳島大学)

- 2-6-01* スチレンマレイン酸コポリマーを用いたアムフォテリシンBの結合体とミセルの比較
○番匠谷 研吾¹、山本 繁史¹、田中 哲郎¹、金尾 義治¹、前田 浩²
(¹福山大学 薬学部、²バイオダイナミックス研)
- 2-6-02* アルブミン融合技術を基盤とした血中滞留型FGF21の開発と抗糖尿病効果
○宮久 優子¹、渡邊 博志¹、西田 健人¹、皆吉 勇紀¹、前田 仁志¹、
小田切 優樹²、丸山 徹¹
(¹熊本大学 薬学部、²崇城大学 薬学部)
- 2-6-03* 関節リウマチに対する新規バイオロジクスの創製検討
○藏田 玲美、本間 雅、池淵 祐樹、荻谷 嘉顕、鈴木 洋史
(東京大学医学部附属病院薬剤部試験研究室)

- 2-6-04* **脳梗塞モデルラットを用いた血栓溶解療法におけるFasudil-Lipの脳保護効果の解析**
○山本 裕和、柳田 洋翼、奥 直人、浅井 知浩
(静岡県立大学 薬学部 医薬生命化学教室)
-

[2-6] DDS 7

5月31日(木) 10:15~11:30 第6会場

座長：尾上 誠良 (静岡県立大学)

- 2-6-05* **自己組織化siRNA/脂質ナノ粒子を形成する吸入用粉末微粒子を経肺投与した際のsiRNAの体内動態/構造安定性及び肺遺伝子発現抑制効果**
○當間 海吏、奥田 知将、三浦 忠将、岡本 浩一
(名城大学 薬学部)
- 2-6-06* **ナノ粒子搭載型吸入粉末剤の開発を指向したナノ粒子の表面修飾の効果**
○伊藤 優香、奥田 知将、坂本 一樹、岡本 浩一
(名城大学 薬学部)
- 2-6-07* **ゼラチン微粒子の内包による肝細胞スフェロイドの細胞機能の向上**
○水上 優哉¹、高橋 有己¹、清水 一憲²、小西 聡³、高倉 喜信¹、西川 元也⁴
(¹京都大学薬学研究科大学院、²名古屋大学大学院工学研究科、³立命館大学大学院理工学研究科、⁴東京理科大学薬学部)
- 2-6-08* **マイクロニードル製剤の貼付に伴って誘導される経皮免疫応答メカニズムに関する基礎的検討**
○伊藤 沙耶美¹、吉田 淳哉²、小山田 孝嘉²、元岡 大祐³、奥崎 大介³、立花 雅史^{1,4}、岡田 直貴^{1,4}
(¹大阪大学大学院 薬学研究科、²富士フィルム株式会社、³大阪大学微生物病研究所 遺伝情報実験センター・ゲノム解析室、⁴大阪大学大学院薬学研究科 ワクチン・免疫制御学 (BIKEN) 共同研究講座)
- 2-6-09* **COPD根治治療を目的としたAm80封入ssPalmナノ粒子の有用性**
○秋田 智后^{1,2}、長島 彰太¹、加藤 大貴¹、三浦 可南子¹、田中 浩揮³、秋田 英万³、山下 親正^{1,2}
(¹東京理科大学 薬学部 DDS・製剤設計学、²東京理科大学研究推進機構総合研究院 再生医療とDDSの融合研究部門、³千葉大学大学院 薬学研究院)

[3-4] 医療薬学 4

6月1日(金) 9:15~10:15 第4会場

座長：宮崎 靖則 (静岡県立大学)

- 3-4-01 医薬品包装のバリア性向上、偽薬対策に向けた取組
岡林 正行
(凸版印刷株式会社 生活・産業事業本部)
- 3-4-02 次世代錠剤包装「ESOP」の、残薬対策、取出し性とCR機能の評価
○盛本 修司、野崎 雅夫、川崎 浩延
(株式会社モリモト医薬)
- 3-4-03 腫瘍組織より分離した腫瘍血管内皮細胞を利用したがん免疫療法の開発
○野村 鉄也、山川 真希枝、平井 孝昌、小泉 直也、宇都口 直樹
(昭和薬科大学 薬剤学研究室)
- 3-4-04 アニオン性医薬品fluoresceinの輸送に対するモノカルボン酸化合物の影響
○佐々木 将太郎、増田 雅行、杉尾 和昭、宮内 正二
(東邦大学 薬学部 薬物動態学教室)

[3-4] 医療薬学 5

6月1日(金) 10:15~11:18 第4会場

座長：百 賢二 (東京大学医科学研究所附属病院)

- 3-4-05 新規抗菌剤SNO-AGPの多剤耐性菌に対する克服効果
○異島 優¹、渡辺 佳織²、小田切 優樹³、石田 竜弘¹、丸山 徹²
(¹徳島大学大学院 医歯薬学研究部 薬物動態制御学分野、
²熊本大学大学院 薬学教育部 薬剤学分野、³崇城大学 薬学部 薬物動態学分野)
- 3-4-06 ジアゼパム注射液にLabrasol[®]を添加してマイクロエマルジョン化した鼻腔内投与製剤の調製と薬物吸収性に関する検討
○渡邊 一理¹、木村 聡一郎¹、森本 雍憲²、上田 秀雄¹
(¹城西大学 薬学部、²ティ・ティ・エス技術研究所)
- 3-4-07 *In vivo*ヒト皮膚におけるテープ剤の剥離力の予測を目的とした*in vitro*剥離試験法の確立
○金丸 達哉、内田 昌希、八巻 努、夏目 秀視
(城西大学 薬学部)
- 3-4-08 熱融積層方式3Dプリンターを用いた坐剤外殻の作成と外殻デザインが薬物溶出に与える影響
○林 直美¹、田上 辰秋¹、酒井 紀人²、尾関 哲也¹
(¹名古屋市立大学 大学院薬学研究科、²日本合成化学工業株式会社)
- 3-4-09 超音波適用が表皮ランゲルハンス細胞の活性化に及ぼす影響
○遠城 聡子¹、木村 聡一郎¹、森本 雍憲²、上田 秀雄¹
(¹城西大学 薬学部、²ティ・ティ・エス技術研究所)

- 3-4-10 各種実験条件下における細胞内取込みに及ぼすエンドサイトーシス阻害剤の効果の検証
○山元 聡史¹、苫田 貴穂¹、宮浦 萌¹、亀井 敬泰¹、中瀬 生彦²、
武田 真莉子¹
(¹神戸学院大学 薬学部 薬物送達システム学研究室、
²大阪府立大学 研究推進機構 21世紀科学研究センター NanoSquare拠点研究所)
- 3-4-11 動脈硬化治療を指向した光制御型HDL構成ペプチドの開発
宮下 直樹、○奥平 桂一郎、川原 遥華、津田 雄介、森本 恭平、
辻 耕平、重永 章、大高 章、石田 竜弘
(徳島大学大学院医歯薬学研究部)

[3-4] 物理薬剤・製剤 12

6月1日(金) 13:15~14:00 第4会場

座長：深水 啓朗 (明治薬科大学)

- 3-4-12 QSPRモデルによる錠剤密度のin silico予測
○林 祥弘¹、丸茂 勇輝¹、中野 友梨¹、金田 千晶¹、平井 大二郎²、
熊田 俊吾²、小杉 敦²、高山 幸三³、大貫 義則¹
(¹富山大院・薬、²日医工、³城西大・薬)
- 3-4-13 錠剤残留応力のスパーモデルによる特性予測
○高山 幸三¹、佐藤 香月¹、佐藤 翼²、藤堂 浩明¹、小幡 誉子²、
杉林 堅次¹
(¹城西大学 薬学部、²星薬科大学)
- 3-4-14 Quality by Designに基づく製品品質に優れ二層OD錠の設計
○橋爪 隆秀¹、田尻 隆志¹、住友 薫²、寺下 敬次郎³
(¹株式会社畑鐵工所、²株式会社クオリティデザイン、³大阪ライフサイエンスラボ)

[3-4] 物理薬剤・製剤 13

6月1日(金) 14:00~14:40 第4会場

座長：高島 由季 (東京薬科大学)

- 3-4-15 オレイン酸コレステリル/ γ -シクロデキストリンナノ粒子の調製及び形態評価
○石本 有沙¹、植田 圭祐¹、笹子 浩史²、東 顕二郎¹、神山 和夫²、
森部 久仁一¹
(¹千葉大学 薬学部、²ハウス食品グループ本社株式会社)
- 3-4-16 Nose-to-Brainデリバリーに及ぼすリポソームの表面電荷の影響
○増山 雄大¹、金沢 貴憲¹、大場 葵¹、丸花 奈央¹、山田 茉由¹、
福田 光良²、鈴木 直人¹、小菅 康弘¹、鈴木 豊史^{1,2}
(¹日本大学 薬学部、²日本大学大学院 薬学研究科)
- 3-4-17 L-HPC乾燥フィルムのインクジェットプリント製剤基剤としての評価
○松永 和久¹、後藤 将太郎¹、山川 博文²、渡瀬 大輔¹、寺田 一樹¹、
加留部 善晴¹、高田 二郎¹
(¹福岡大学 薬学部 創剤学教室、²福岡大学 RIセンター実験施設)

3-4-18 旨味ペプチドを用いた医薬品の苦味マスキング効果
○小島 穂菜美、森本 栞、奥野 敬義、原口 珠実、吉田 都、内田 享弘
(武庫川女子大学 薬学部 臨床製剤学講座)

3-4-19 小児用必須医薬品の苦味と物性の相関性評価
○原口 珠実、小島 穂菜美、吉田 都、内田 享弘
(武庫川女子大学 薬学部)

[3-5] 吸収・分布 6

6月1日(金) 9:15~10:15 第5会場

座長：登美 齊俊 (慶應義塾大学)

3-5-01 VEGF/NGF mimicな核酸アナログCOA-CIを認識、輸送する輸送担体の同定
○宮内 正二¹、増田 雅行^{1,2}、杉尾 和昭^{1,2}、佐々木 将太郎¹、下野 和実³、
榊原 紀和⁴、小西 良士⁵、塚本 郁子⁵
(¹東邦大学 薬学部、²東邦大学 佐倉病院、³崇城大学 薬学部、⁴徳島文理大学 薬学部、
⁵香川大学大学院 医学研究科)

3-5-02 テアニンの製剤に含有される成分によるテアニンの消化管吸収増大機構の解明
○佐藤 夕紀¹、山口 和奎¹、小川 美香子¹、武隈 洋¹、足立 知基²、
櫻田 剛史²、中川 公太²、本城 政稔²、菅原 満¹
(¹北海道大学大学院薬学研究院、²株式会社FANCL)

3-5-03 河内晩柑成分ヘプタメトキシフラボンの腸管吸収に関する漢方薬成分としての検討
金本 章愛¹、山内 理穂¹、近藤 裕希¹、堅田 知宏¹、戸田 弘之¹、
奥山 聡²、古川 美子²、○水間 俊¹
(¹松山大学 薬学部 薬剤学研究室、²松山大学 薬学部 薬理学研究室)

3-5-04 剤形の異なる経口投与製剤間(錠剤とシームレスカプセル剤)の生物学的同等性評価：吸収に関与する薬物濃度の重要性
○片岡 誠¹、陰山 貴斗¹、小山 智之²、足立 卓彦²、南 景子¹、
東野 晴輝¹、山下 伸二¹
(¹摂南大学 薬学部 薬剤学研究室、²森下仁丹(株) ヘルスケア事業本部)

[3-5] 吸収・分布 7

6月1日(金) 10:15~11:10 第5会場

座長：井上 勝央 (東京薬科大学)

3-5-05 薬物の溶解に依存しない吸収メカニズムを基盤とする薬物吸収改善方法の開発
○木村 峻輔¹、西村 英里香¹、坂田 詩織¹、坂根 稔康²、喜里山 暁子¹
(¹同志社女子大学 薬学部、²神戸薬科大学)

3-5-06 金属イオンによるNa⁺依存性クエン酸トランスポーターの輸送活性調節機構
○西村 春香¹、結城 綾子¹、後藤 真耶¹、河野 裕允^{1,2}、藤田 卓也^{1,2,3}
(¹立命館大学 薬学部、²立命館グローバル・イノベーション研究機構、
³立命館大学創薬科学研究センター)

- 3-5-07 **HepG2細胞におけるNa⁺依存性クエン酸トランスポーターの活性調節機構**
 ○結城 綾子¹、西村 春香¹、後藤 真耶¹、河野 裕允^{1,2}、藤田 卓也^{1,2,3}
 (立命館大学 薬学部、²立命館グローバル・イノベーション研究機構、³立命館創薬科学研究センター)
- 3-5-08 **レプチンの全身吸収および脳移行性を高める細胞膜透過ペプチド併用経鼻投与法の有用性評価**
 ○藤原 由衣、奥村 遥、湯浅 瑛代、亀井 敬泰、武田 真莉子
 (神戸学院大学 薬学部 薬物送達システム学研究室)
- 3-5-09 **鼻腔内投与後の脳への薬物移行：薬物物性と投与剤形との関係**
 ○田中 晶子^{1,2}、井上 大輔³、古林 呂之³、勝見 英正¹、坂根 稔康²、山本 昌¹
 (京都薬科大学 薬剤学分野、²神戸薬科大学 製剤学研究室、³就実大学 薬学部)
- 3-5-10 **イオン液体を用いた片頭痛治療薬Sumatriptanの経皮吸収製剤の開発**
 ○林 実茄¹、勝見 英正¹、田中 晶子¹、阿部 美幸¹、小西 敦子²、武上 茂彦²、北出 達也²、森下 将輝¹、山本 昌¹
 (京都薬科大学 薬剤学分野、²京都薬科大学 薬品分析学分野)

[3-6] DDS 8

6月1日(金) 9:15~10:00 第6会場

座長：亀井 敬泰 (神戸学院大学)

- 3-6-01 **マイクロリアクタを用いた脂質-高分子複合ナノ粒子の超極小・単分散化**
 ○鈴木 亮佑、岸本 修一、福島 昭二
 (神戸学院大学 薬学部)
- 3-6-02 **逆標的化DDS戦略を利用した自己免疫疾患治療**
 ○清水 広介^{1,2}、阿形 寿規²、後藤 峻吾²、高杉 昇平²、成田 雄大²、奥 直人²
 (¹浜松医科大学 光先端医学教育研究センター 分子病態イメージング研究室、²静岡県立大学大学院 薬学研究院 医薬生命化学講座)
- 3-6-03 **一酸化炭素結合型ヘモグロビン小胞体の抗炎症作用機序の解明と急性膵炎治療への応用**
 ○田口 和明^{1,2}、永尾 紗理³、前田 仁志³、酒井 宏水⁴、山崎 啓之¹、丸山 徹³、小田切 優樹¹
 (崇城大学 薬学部、²慶應義塾大学 薬学部、³熊本大学 薬学部、⁴奈良県立医科大学)

[3-6] DDS 9

6月1日(金) 10:15~11:03 第6会場

座長：道中 康也 (久光製薬株式会社)

- 3-6-04 **新規腫瘍DDSキャリアである共有結合型アルブミンナノ粒子の有用性評価**
 ○木下 遼¹、異島 優²、渡邊 博志¹、清水 太郎²、石田 竜弘²、小田切 優樹³、丸山 徹¹
 (¹熊本大学大学院 薬学教育部、²徳島大学大学院 医歯薬学研究部 薬物動態制御学分野、³崇城大学 薬学部)

- 3-6-05 **メラノーマ自然転移モデルを用いた自己血清エクソソーム製剤に関する検討**
○樫川 舞、西中川 拓也、安河内 (川久保) 友世、中島 学
(福岡大学 薬学部 免疫・分子治療学)
- 3-6-06 **外部磁場を利用した組織選択的細胞送達に向けた磁性化間葉系幹細胞の作製**
○大庭 健¹、平岡 芹菜¹、松田 浩司¹、河野 裕允^{1,2}、藤田 卓也^{1,2,3}
(¹立命館大学 薬学部、²立命館グローバル・イノベーション研究機構、
³立命館大学 創薬科学研究センター)
- 3-6-07 **ステアリン酸修飾機能性ペプチドによる抗原の細胞内および皮内送達性の向上**
○茨木 ひさ子¹、黒澤 菜菜美¹、金沢 貴憲^{1,2}、高島 由季¹、瀬田 康生¹
(¹東京薬科大学 薬学部、²日本大学 薬学部)
- 3-6-08 **BBB透過性薬物ナロキシンの脳内分布挙動に及ぼす経鼻投与法の影響**
○福田 光良¹、金沢 貴憲²、畑山 真佑佳²、樋口 優美²、浅見 亜紀子²、
仁藤 裕也²、鈴木 直人²、鈴木 豊史^{1,2}
(¹日本大学大学院 薬学研究科、²日本大学 薬学部)
- 3-6-09 **BBB透過性薬物ナロキシンの経鼻投与後の脳内分布挙動と脳神経保護効果**
○樋口 優美¹、金沢 貴憲¹、畑山 真佑佳¹、浅見 亜紀子¹、仁藤 裕也¹、
福田 光良²、鈴木 直人¹、益子 崇¹、木澤 靖夫^{1,2}、鈴木 豊史^{1,2}
(¹日本大学 薬学部、²日本大学大学院 薬学研究科)

[3-6] DDS 10

6月1日(金) 13:15~14:08 第6会場

座長：丸山 一雄 (帝京大学)

- 3-6-10 **微小化脂質ナノ粒子によるアジュバントのリンパ節送達**
○中村 孝司¹、河合 美典¹、佐藤 悠介¹、真栄城 正寿²、渡慶次 学²、
原島 秀吉¹
(¹北海道大学大学院薬学研究院、²北海道大学大学院工学研究院)
- 3-6-11 **担癌マウスにおける免疫チェックポイント阻害剤の薬効に及ぼす体内動態の要因の解析**
○畠山 浩人¹、栗野 泰大¹、鈴木 博元²、小久保 朋美¹、照井 亜侑¹、
上原 知也²、荒野 泰²、樋坂 章博¹
(¹千葉大学 大学院薬学研究院 臨床薬理学研究室、
²千葉大学 大学院薬学研究院 分子画像薬品学研究室)
- 3-6-12 **Cyclodextrinを利用した疎水性化合物のLiposomeへの封入と放出速度制御**
○兵頭 健治¹、石原 比呂之¹、鈴木 卓也¹、山本 栄一²、菊池 寛³
(¹エーザイ株式会社 hhcデータクリエーションセンター ナノメディスン研究室、
²エーザイ株式会社 分析研究部、³エーザイ株式会社 筑波研究所)
- 3-6-13 **エバンスブルー結合アルブミンを用いたモデルタンパク質の経鼻投与による脳および脊髄移行性**
○金沢 貴憲¹、尾熊 貴之¹、飯岡 真吾¹、日高 裕太¹、福田 光良²、
鈴木 直人¹、小菅 康弘¹、鈴木 豊史^{1,2}
(¹日本大学 薬学部、²日本大学大学院 薬学研究科)

[3-6] DDS 11

6月1日(金) 14:08~14:48 第6会場

座長：田原 耕平 (岐阜薬科大学)

- 3-6-14 **Nose-to-Brainデリバリーに及ぼすリポソームの粒子サイズおよびPEG修飾の影響**
○大場 葵¹、金沢 貴憲¹、増山 雄大¹、丸花 奈央¹、山田 茉由¹、
福田 光良²、鈴木 直人¹、小菅 康弘¹、鈴木 豊史^{1,2}
(¹日本大学 薬学部、²日本大学大学院 薬学研究科)
- 3-6-15 **腎臓疾患治療を目指したイオントフォoresisによる核酸医薬の腎臓内送達**
○田中 太智、福田 達也、田中 保、小暮 健太郎
(徳島大学 薬学部 衛生薬学分野)
- 3-6-16 **ドキシソルピシン内封磁性負電荷リポソーム/アテロコラーゲン複合体のin vitro 殺細胞効果の評価**
○田口 ひとみ¹、河野 裕允^{1,2}、藤田 卓也^{1,2,3}
(¹立命館大学 薬学部、²立命館グローバル・イノベーション研究機構、
³立命館大学 創薬科学研究センター)
- 3-6-17 **異なる混合比からなる磁性負電荷リポソーム/アテロコラーゲン複合体の細胞内取り込み効率および免疫応答の評価**
○小寺 陽太¹、河野 裕允^{1,2}、藤田 卓也^{1,2,3}
(¹立命館大学薬学部、²立命館グローバルイノベーション研究機構、
³立命館大学創薬科学研究センター)
- 3-6-18 **水溶性高分子蛍光標識デキストランの経鼻投与による脳内および脊髄分布のイメージング**
○増岡 早紀¹、金沢 貴憲¹、岩佐 涼平¹、宮坂 莉沙¹、横山 智則¹、
福田 光良²、鈴木 直人¹、小菅 康弘¹、鈴木 豊史^{1,2}
(¹日本大学 薬学部、²日本大学大学院 薬学研究科)

一般演題 (ポスター) 5月30日(水)

示説 5月30日(水) 奇数番号16:00~17:00 偶数番号17:00~18:00

- P1-01 凍結乾燥工程の一次乾燥時における昇温速度が製品品質に与える影響
○大堀 良^{1,2}、秋田 智后²、山下 親正²
(¹エーザイ株式会社 製剤研究部、²東京理科大学大学院 薬学研究科)
- P1-02 アルプロスタジル含有リピッドナノスフェアの調製とその機能
○辻畑 茂朝、谷坂 浩輝、泉 泰之
(富士フイルム株式会社)
- P1-03 ポピュレーションバランスモデルによる薬物過飽和析出挙動の解析
尾崎 俊亮
(エーザイ株式会社)
- P1-04 過飽和原薬の結晶粒子表面におけるフリー体の析出挙動
○植草 大河、菅野 清彦
(立命館大学 薬学部 分子薬剤学研究室)
- P1-05 重合度の異なるセルロース誘導体が自転・公転ナノ粉碎機の薬物破碎効率へ与える影響
○長井 紀章¹、中村 翼¹、山崎 由夏¹、大竹 裕子¹、高塚 隆之²
(¹近畿大学 薬学部、²(株)シンキー応用技術部応用技術課)
- P1-06 自転公転式ミキサーを用いた粉体微量混合
○宮崎 靖則¹、江田 宗司¹、森野 和喜²、内野 智信¹、賀川 義之¹
(¹静岡県立大学 薬学部、²株式会社ビートセンシング)
- P1-07 時間圧力換算則 (TSSP) を応用したエマルション製剤の長期保存安定性評価
辻 貴大¹、望月 晃司²、林 祥弘¹、小幡 誉子²、高山 幸三³、
○大貫 義則¹
(¹富山大院・薬、²星薬大、³城西大・薬)
- P1-08 薬物配合比率が錠剤物性の応答曲面に及ぼす影響
○白鳥 楓¹、林 祥弘¹、大石 卓弥¹、平井 大二郎²、熊田 俊吾²、
小杉 敦²、大貫 義則¹
(¹富山大学 製剤設計学講座、²日医工株式会社)
- P1-09 卵黄レシチンを用いた自己乳化製剤の評価
○天野 陽平、吉田 英人、佐藤 稔秀
(キューピー株式会社 研究開発本部 商品開発研究所 ファインケミカル開発部)
- P1-10 Two-Stepクラスタリングによる設計変数-顆粒物性-錠剤物性の関連性評価
○金田 千晶¹、林 祥弘¹、中野 友梨¹、丸茂 勇輝¹、大貫 義則¹、
山科 大輝²、早矢仕 徹²、横田 大輔²、阿川 直樹²
(¹富山大院・薬、²株式会社セイシン企業)
- P1-11 油滴のゲル化によるエマルション製剤の調製
○村上 直也、酒井 俊郎
(信州大学 工学部)

- P1-12 **固体NMRによるcarbamazepine/ α -glucosyl rutin非晶質固体分散体中の分子間相互作用の評価**
 ○東 顕二郎¹、青木 千咲¹、石塚 優也¹、植田 圭祐¹、門田 和紀²、戸塚 裕一²、森部 久仁一¹
 (¹千葉大学大学院薬学研究院、²大阪薬科大学)
- P1-13 **Hypromellose/Eudragit® S 100含有3成分固体分散体を用いたnifedipine溶出改善及びそのメカニズム解明**
 ○植田 圭祐¹、山添 千里¹、東 顕二郎¹、川上 亘作²、森部 久仁一¹
 (¹千葉大学大学院薬学研究院、²物質・材料研究機構)
- P1-14 **茶葉の優れた分散性を有するインスタント抹茶錠の製剤設計**
 ○杉田 明里、近藤 啓太、丹羽 敏幸
 (名城大学 薬学部 製剤学研究室)
- P1-15 **乳幼児用成形ミルクの硬度と崩壊性に及ぼす原料粉ミルクの粒度の影響**
 ○寺尾 さくら、近藤 啓太、丹羽 敏幸
 (名城大学 薬学部)
- P1-16 **ナノ分散技術によるCelecoxibの溶解速度向上とその生物薬剤学的評価**
 ○豊永 翔、藤野 正堂、辻畑 茂朝、谷口 雅彦
 (富士フイルム株式会社 医薬品・ヘルスケア研究所)
- P1-17 **新規低分子ゲル化剤パルミトイルジペプチドを用いたスプレー製剤の処方最適化**
 ○二木 美香、ダリザ サブリナ、岡田 明恵、藤堂 浩明、高山 幸三、杉林 堅次
 (城西大・薬)
- P1-18 **乾式法による難成形性主剤の高含有化における超微粒子ヒドロキシプロピルセルロース (HPC-SSL-SFP) の有用性評価**
 ○福田 忠久、霜鳥 武司、本間 直英、伊藤 彰彦、中本 憲史、大芦 竜也
 (日本曹達株式会社)
- P1-19 **糖転移ステビアとポリビニルピロリドンのコンポジット形成によるケルセチンの溶解性改善**
 ○内山 博雅、林 圭太、門田 和紀、戸塚 裕一
 (大阪薬科大学)
- P1-20 **コールドフローの評価による貼付剤基剤の品質変化の検出**
 ○宮崎 玉樹、菅野 仁美、阿曾 幸男、合田 幸広
 (国立医薬品食品衛生研究所 薬品部)
- P1-21 **二層OD錠の層間強度測定方法の検討**
 ○田尻 隆志、橋爪 隆秀
 (株式会社畑鐵工所)
- P1-22 **患者に優しい製剤の開発ー湿式粉碎によるメフェナム酸の微粒子化ー**
 ○嶋村 映美、河野 弥生、花輪 剛久
 (東京理科大学 薬学部)
- P1-23 **近赤外分光法による球形中空顆粒の溶出特性予測**
 ○大須賀 仁¹、栗山 淳²、服部 祐介¹、大塚 誠¹
 (¹武蔵野大学 製剤学研究室、²大日本住友製薬)

- P1-24 **アセトアミノフェン/スルホン酸類からなるアミド塩の粉碎法によるキャラクターゼーションおよび類似構造の検索**
 ○鈴木 直人¹、山口 徹¹、鵜澤 志帆¹、金沢 貴憲¹、高取 和彦²、鈴木 豊史¹、深水 啓朗²
 (¹日本大学 薬学部 薬剤学研究室、²明治薬科大学)
- P1-25 **近赤外分光法によるレボノルゲストレル海外輸入品の簡易同定と赤外顕微マッピング解析**
 ○本田 洸樹¹、服部 祐介¹、大塚 邦子²、坂本 知昭³、大塚 誠¹
 (¹武蔵野大学 薬学部 薬学科、²横浜薬科大学、³国立医薬品食品衛生研究所)
- P1-26 **3Dプリンターを用いたつまみ易さと嚥下性を両立する製剤形状の探索**
 ○小林 正範¹、服部 翔太²、池田 宙瞳¹、近藤 啓¹、箱守 正志¹
 (¹アステラス製薬株式会社 製剤研究所、²アステラス製薬株式会社 薬物動態研究所)
- P1-27 **苦味マスキングを目的としたコーティング顆粒の調製条件と溶出特性**
 ○大久保 雄一、竹内 淑子、小野寺 理沙子、田原 耕平、竹内 洋文
 (岐阜薬科大学)
- P1-28 **酸化マグネシウムとともに簡易懸濁したときのACE阻害薬の安定性**
 ○加部 春香¹、高野 由博^{2,3}、井戸田 陽子^{1,3}、矢野 健太郎^{1,3}、荻原 琢男^{1,2,3}
 (¹高崎健康福祉大学 薬学部、²高崎健康福祉大学大学院 薬学研究科 臨床薬物動態学分野、³群馬薬学ネットワーク)
- P1-29 **低波数領域ラマン分光法を用いた貼付剤中の主薬の状態評価**
 ○我藤 勝彦^{1,2}、四角 凌悟¹、藤井 美佳^{1,3}、大西 優¹、井上 元基¹、深水 啓朗¹
 (¹明治薬科大学、²アステラス製薬株式会社、³株式会社ミロット)
- P1-30 **結晶配向性ラマンイメージングによる製剤中の原薬一次粒子径評価と溶出挙動との関連性調査**
 ○榎本 千夏、木村 和恵、森山 圭
 (就実大学 薬学部)
- P1-31 **蛍光測定に基づくアミン系医薬品原薬の塩形成評価法の確立**
 ○木村 和恵、大西 沙朋、森山 圭
 (就実大学 薬学部)
- P1-32 **グリセリルエーテルの相状態と経皮吸収促進効果**
 ○佐野 友彦¹、細川 勝²、久米 卓志³、福田 啓一²、長友 宏幸¹、岡本 真実¹
 (¹帝京科学大学 生命環境学部、²花王株式会社 スキンケア研究所、³花王株式会社 解析科学研究所)
- P1-33 **皮膚組織内滞留型経皮投与製剤の評価方法の開発**
 ○久保田 耕司¹、岡坂 真奈^{2,3}、卢 永杰³、张 焜坚³
 (¹いわき明星大学 薬学部、²大阪樟蔭女子大学 学芸学部、³花安堂生物科技集团有限公司)
- P1-34 **ドライコーティング法による微粒子の苦味マスキングの検討**
 ○松田 佳奈子¹、原田 努¹、寺岡 誠²、小柳 敦³、杉浦 大介¹、中村 明弘¹
 (¹昭和大学 薬学部 薬学科 基礎医療薬学講座 薬剤学部門、²株式会社 樋口商会、³株式会社 大川原製作所)

- P1-35 **糖類アモルファスマトリクスにおける収着水の相互作用状態の非単一性**
 ○今村 維克、籠谷 亮、今中 洋行、石田 尚之
 (岡山大学大学院 自然科学研究科)
- P1-36 **熱溶融混練法と熱溶解積層方式3Dプリンター技術を用いた錠剤設計と開発**
 ○湖城 果菜、照喜名 孝之、服部 祐介、大塚 誠
 (武蔵野大学 薬学部)
- P1-37 **攪拌造粒プロセス中における医薬品原薬の共結晶形成と挙動解析**
 ○田仲 涼真¹、服部 祐介^{1,2}、芦澤 一英²、大塚 誠^{1,2}
 (¹武蔵野大学大学院 薬科学研究科、²武蔵野大学 薬学研究所)
- P1-38 **マラリア治療薬ルメファントリンの多成分結晶化による溶解度改善**
 ○東 由起、伊藤 雅隆、野口 修治
 (東邦大学 薬学部)
- P1-39 **DVS測定による水和物形成メカニズムの解明**
 東城 守夫
 (株式会社イーストコア)
- P1-40 **デキストラン誘導体ポリオンコンプレックスマトリックスを用いたインスリン結腸吸収性の評価**
 ○鈴木 理絵、宮崎 靖則、内野 智信、賀川 義之
 (静岡県立大学 薬学部 臨床薬剤学分野)
- P1-41 **ゲノム編集ヒト血液脳関門細胞における薬物輸送機能評価**
 ○樋口 慧、手賀 悠真、黒澤 俊樹、濱 弘太郎、横山 和明、出口 芳春
 (帝京大学 薬学部)
- P1-42 **網膜へのガバペンチン移行における内側血液網膜関門中性アミノ酸輸送担体LAT1の役割**
 ○赤沼 伸乙¹、山腰 敦子¹、須河内 剛志¹、久保 義行¹、Anika M.S. Hartz^{2,3}、
 Björn Bauer⁴、細谷 健一¹
 (¹富山大学 大学院医学薬学研究部(薬学)、
²Sander-Brown Center on Aging, University of Kentucky, USA、
³College of Medicine, University of Kentucky, USA、
⁴College of Pharmacy, University of Kentucky, USA)
- P1-43 **難吸収性低分子薬物の膜透過性改善における細胞膜透過ペプチド併用戦略の有用性評価**
 ○金岡 将平、小出 夢子、亀井 敬泰、武田 真莉子
 (神戸学院大学 薬学部 薬物送達システム学研究室)
- P1-44 **レプチンおよび細胞膜透過ペプチドの繰り返し経鼻投与による肥満抑制効果の検証**
 ○加藤 雅大¹、有銘 兼史¹、野々村 杏奈¹、荻野 秀侑¹、平野 聖怜奈¹、
 藤原 由衣¹、湯浅 瑛代¹、El-Sayed Khafagy²、亀井 敬泰¹、武田 真莉子¹
 (¹神戸学院大学 薬学部 薬物送達システム学研究室、²Suez Canal University)
- P1-45 **エチレフリンバックカル錠の調製と口腔粘膜適用時の吸収挙動**
 ○大西 啓、松岡 瑤子、池内 由里、服部 喜之
 (星薬科大学 医療薬剤学教室)

- P1-46 **ヒト血清アルブミン分子上サイトⅡにおけるアリピプラゾールの結合様式解明**
 ○小田切 優樹^{1,2}、櫻間 啓基¹、金森 陽子¹、長 美友¹、井本 修平^{1,2}、
 田口 和明¹、瀬尾 量^{1,2}、山崎 啓之^{1,2}
 (¹崇城大学薬学部、²崇城大学DDS研究所)
- P1-47 **HMG-CoA還元酵素阻害薬のラット胎盤透過性における同効薬間の差**
 ○西村 友宏、米村 夏紀、野口 幸希、登美 斉俊
 (慶應義塾大学 薬学部)
- P1-48 **ラット小腸single-pass灌流実験によるエステルプロドラッグの小腸初回代謝・
 吸収予測に関する検討**
 ○田畑 翔太、米満 崇広、今井 輝子
 (熊本大学大学院薬学教育部)
- P1-49 **脂質ナノパーティクルを用いたコエンザイムQ10消化管吸収改善(2)**
 ○笹井 涼香、天野 莉菜、羽森 真美、西村 亜佐子、芝田 信人
 (同志社女子大学 薬学部)
- P1-50 **新規in vitro Dissolution/Permeation Systemを用いた経口吸収性の評価：
 食事及び製剤の影響**
 ○黒田 千景¹、政田 昂人¹、南 景子¹、東野 晴輝¹、片岡 誠¹、
 垣見 高一²、藤井 義峰²、高橋 雅行²、山下 伸二¹
 (¹摂南大学 薬学部 薬剤学研究室、²第一三共RDノバーレ(株) 分析研究部)
- P1-51 **超短時間作用を達成した抗不整脈ソフトドラッグ、Esmololの肝臓加水分解酵
 素に関する研究**
 ○磯崎 瑞生、大浦 華代子、今井 輝子
 (熊本大学大学院 薬学教育部)
- P1-52 **果物由来ナノ粒子が及ぼす小腸輸送体への影響**
 ○藤田 大地、荒井 俊樹、白崎 佑磨、岩本 結、小森 久和、中西 猛夫、
 玉井 郁巳
 (金沢大学 医薬保健研究域 薬学系)
- P1-53 **脂溶性薬物の腸管吸収における薬物-粘液間相互作用の評価**
 ○田野 文音、岸本 久直、宮崎 歌織、大森 萌子、白坂 善之、井上 勝央
 (東京薬科大学 薬学部 薬物動態制御学教室)
- P1-54 **逆相HPLC-UV法を用いたdeoxycytidine kinase及びcytidine deaminaseによ
 り生成するゲムシタビン代謝物の同時定量法の検討(2)**
 ○樋口 翔大、細川 美香、河野 祥吾、田中 章太、上田 久美子、
 大河原 賢一、岩川 精吾
 (神戸薬科大学 薬剤学研究室)
- P1-55 **抗がん剤誘発細胞障害に及ぼすアントシアニンおよびアントシアニジンの影響**
 ○數原 由理恵、山崎 智加、竹林 裕美子、宮崎 誠、永井 純也
 (大阪薬科大学 薬学部)
- P1-56 **有機アニオン系薬物トランスポーターOAT4を介したアンジオテンシンⅡ受容
 体拮抗薬の輸送**
 ○野口 幸希、熱田 萩弓、木村 りか、飛田 萌子、福本 文香、西村 友宏、
 登美 斉俊
 (慶應義塾大学 薬学部 薬剤学講座)

- P1-57 ***in silico*薬物動態モデリング及び*in vitro*溶出試験法を組み合わせた難溶性化合物の吸収性予測手法の開発**
 ○加藤 隆史、安藤 秀一
 (第一三共株式会社)
- P1-58 **ドセタキセル静注用製剤の先発医薬品および後発医薬品のラットにおける体内動態の比較**
 ○石原 雅世、高島 悠太郎、赤下 学、嶋田 努、崔 吉道
 (金沢大学附属病院 薬剤部)
- P1-59 **ProguanilおよびCycloguanilの動態制御に関与する輸送担体の解析**
 ○友田 有加菜¹、水野 忠快¹、舟越 亮寛^{2,3}、伊藤 清美³、楠原 洋之¹
 (¹東京大学大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室、
²医療法人鉄蕉会亀田総合病院薬剤部、
³武蔵野大学大学院薬科学研究科薬物動態学研究室)
- P1-60 **妊娠マウスにおけるcannabidiolの薬物動態学的解析**
 ○鳩貝 瑤、北岡 諭、落合 和
 (星薬科大学 薬動学教室)
- P1-61 **ヒト組織におけるグルクロン酸抱合反応を考慮したエンタカポンの生理学的薬物速度論解析**
 ○爲本 雄太、上島 智、宮川 幸典、目方 茉柚、桂 敏也
 (立命館大学 薬学部)
- P1-62 **葉酸修飾正電荷リポソームによるがん細胞へのsiRNA導入における正電荷脂質の影響**
 ○清水 紗都乃、梅木 優子、御園 宥江、設楽 亮介、大西 啓、服部 喜之
 (星薬科大学 医療薬剤学教室)
- P1-63 **CpG-free骨格に挿入したCpG配列含有プロモーターからのCpG配列含有遺伝子の持続的発現**
 鈴木 哲矢、合田 卓也、○紙谷 浩之
 (広島大学 大学院医歯薬保健学研究科)
- P1-64 **カフェイン内封リポソームの抗がん剤効果増強作用と副作用軽減に関する検討**
 ○下村 浩太郎、杉山 育美、佐塚 泰之
 (岩手医科大学 薬学部)
- P1-65 **c-Myc-siRNA三重複合体によるメラノーマ増殖抑制に関する基礎的検討**
 ○三枝 由香莉¹、兒玉 幸修^{1,2}、北原 隆志¹、佐々木 均¹
 (¹長崎大学病院 薬剤部、²長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)
- P1-66 **組織透明化法Seebestによるドキシソルビシンの組織中空間分布評価**
 ○西田 孝洋、木下 瑛莉子、下川 正二郎、宮元 敬天、麓 伸太郎
 (長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科)
- P1-67 **二重ノズルを用いたエレクトロスピンニング法による新規製剤の開発**
 ○天野 莉菜、染田 愛美、羽森 真美、西村 亜佐子、芝田 信人
 (同志社女子大学 薬学部)
- P1-68 **難溶性薬物のキャビテーション法によるナノ粒子化に関する基礎的検討**
 ○藤澤 美穂、羽森 真美、西村 亜佐子、芝田 信人
 (同志社女子大学 薬学部 生物薬剤学研究室)

- P1-69 **微粒子製剤の粒子径測定方法の標準化に向けた標準製剤の多施設合同測定**
 ○麓 伸太郎、西川 元也、秋田 英万、浅井 知浩、井上 貴雄、
 上田 恵津子、奥 直人、櫻井 文教、高島 由季、永原 俊治、根岸 洋一
 (日本薬剤学会 核酸・遺伝子医薬フォーカスグループ)
- P1-70 **歯周炎治療を目的としたメトロニダゾール徐放性歯周ポケット製剤の開発**
 ○林 優志、照喜名 孝之、服部 祐介、大塚 誠
 (武蔵野大学 薬学部 製剤学研究室)
- P1-71 **小腸透過環状DNPペプチドによるインスリンの小腸吸収促進効果**
 ○鳥居 佑太¹、伊藤 慎悟^{1,2}、山口 駿介¹、増田 豪^{1,2}、大槻 純男^{1,2}
 (¹熊本大学 大学院薬学教育部 微生物薬学分野、²熊本大学 大学院生命科学研究部)
- P1-72 **経皮吸収の評価による界面活性剤の皮膚バリア機能に及ぼす影響
 —界面活性剤単独系と複合系—**
 ○岡坂 真奈^{1,2}、久保田 耕司³、叶 亜紗美²、高田 定樹¹
 (¹大阪樟蔭女子大学 学芸学部、²花安堂生物科技集団有限公司、
³いわき明星大学 薬学部)
- P1-73 **微弱低pH応答性リポソームの腫瘍内透過におけるiRGD修飾の影響**
 ○板垣 渚¹、松井 諒¹、板倉 祥子²、濱 進¹
 (¹京都薬科大学、²東京理科大学生命医科学研究所)
- P1-74 **数値流体力学を用いた吸入パターンの違いによる気管支内粒子挙動の解析**
 ○井上 奈々、内山 博雅、門田 和紀、戸塚 裕一
 (大阪薬科大学 薬学部 製剤設計学研究室)
- P1-75 **ヒト脳毛細血管内皮細胞 (hCMEC/D3) におけるヒスタミン受容体の発現と機能解析**
 ○平田 圭一、中谷 絵理子、樋口 慧、黄倉 崇、出口 芳春
 (帝京大学 薬学部)
- P1-76 **ヒト肝癌由来細胞株におけるジヒドロピリミジンデヒドロゲナーゼの発現に
 対するメトロニダゾールの影響**
 ○増尾 寛子、荻野 晃大、山岸 喜彰、工藤 敏之、伊藤 清美
 (武蔵野大学 薬学部)
- P1-77 **ピペリジン骨格含有薬物の溶解性に及ぼすカカオポリフェノールの影響**
 ○福井 希、中島 康太郎、岩永 一範、中村 任
 (大阪薬科大学 臨床薬学教育研究センター)
- P1-78 **フェニルボロン酸修飾インスリンのアミロイド形成抑制要因の調査**
 ○川村 知裕、大野 由依、三木 涼太郎、江川 祐哉、関 俊暢
 (城西大学 薬学部)
- P1-79 **ゼリーキット剤 (GT剤) の安定性評価と応用剤型の開発
 (薬剤追加型、小児用、OTC、サプリ)**
 ○兼次 眞貴子¹、盛本 修司²、野崎 雅夫²、川崎 浩延²
 (¹株式会社エスメド医薬、²株式会社モリモト医薬)
- P1-80 **Celecoxib固体分散体の吸入粉末製剤化による薬物動態制御**
 ○當波 諒、鈴木 寛貴、佐藤 秀行、尾上 誠良
 (静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府)

一般演題（ポスター） 6月1日（金）

示説 6月1日（金） 奇数番号9:15～10:15 偶数番号10:15～11:15

- P3-01 **携帯型ラマン分光装置による粒子径モニタリングへの応用**
○山口 真吾、保坂 昌一、井上 秀典、柿田 孝雄、豊田 弘、徳永 雄二、
徳山 慎一
(沢井製薬株式会社)
- P3-02 **高圧蒸気滅菌可能な乳剤点眼液の開発**
森 泰裕
(千寿製薬株式会社)
- P3-03 **低波数ラマン分光法による2次元構造が類似した結晶多形の識別と定量**
○大西 優¹、岩田 健太郎²、井上 元基¹、辛島 正俊²、深水 啓朗¹、
池田 幸弘²
(¹明治薬科大学、²武田薬品工業株式会社)
- P3-04 **カプセル組成の変更に伴う吸入粉末剤の薬物放出性制御に関する研究**
○大竹 裕子、石井 美有、福岡 侑也、長井 紀章
(近畿大学 薬学部)
- P3-05 **小角X線散乱法による葉酸ナノ製剤の再分散性と構造評価**
○仙波 久実^{1,2}、有馬 寛³、内山 博雅¹、門田 和紀¹、杉山 和正³、
戸塚 裕一¹
(¹大阪薬科大学 薬学部 製剤設計学研究室、²スペラファーマー株式会社、
³東北大学 金属材料研究所)
- P3-06 **高吸収・高組織移行化を指向した新規ノビレチン含有固体分散体の開発**
○岩下 真純¹、橋爪 浩二郎¹、梅原 正裕¹、石上 喬晃¹、大西 慎太郎¹、
山本 征輝¹、東 顕二郎²、森部 久仁一²
(¹花王株式会社、²千葉大院・薬)
- P3-07 **レシチン逆紐状ミセルを用いたデキストランの皮膚移行性に関する研究**
○小嶋 亜優香、橋崎 要、田口 博之、藤井 まき子
(日本大学 薬学部)
- P3-08 **乳化剤を使用しない乳化技術の開発：連続乳化**
○高橋 望¹、酒井 俊郎²
(¹信州大院総合理工、²信州大工)
- P3-09 **3Dプリンターで印刷可能な速溶性製剤**
○池田 宙瞳¹、服部 翔太²、小林 正範¹、近藤 啓¹、箱守 正志¹
(¹アステラス製薬株式会社 製剤研究所、²アステラス製薬株式会社 薬物動態研究所)
- P3-10 **外用剤原料におけるラマン分光計を用いた確認試験の設定方法及び運用手順**
○柄多 美紀、長江 悠子、梅原 雅俊
(マルホ株式会社)
- P3-11 **粘度測定法による外用剤の網羅的レオロジー特性評価：チキソトロピー及び流動曲線**
○吉宗 良祐、堀沢 栄次郎、朴 剛、梅原 雅俊
(マルホ株式会社)

- P3-12 **生産性と防湿性に優れたPVAコポリマーコーティング処方の開発**
 ○高乗 亜香音¹、林 優佑¹、吉野 廣祐²
 (¹日新化成株式会社、²神戸学院大学 薬学部)
- P3-13 **大気中光電子収量分光法による気液界面に吸着したメチレンブルーの観察**
 ○山下 大輔、石崎 温史
 (理研計器株式会社)
- P3-14 **Pluronicの金属イオン還元能を利用したセラノスティクス材料の開発**
 ○金井 智亮¹、酒井 俊郎²
 (¹信州大院総合理工、²信州大工)
- P3-15 **漢方薬から発見された新規ナノ粒子の特性**
 ○小泉 桂一^{1,2}、飯塚 紘史¹、犬塚 明子^{1,2}、須崎 美貴子¹、水野 祐介^{1,4}、
 竹下 佳輝¹、大塚 義起¹、柴原 直利¹、鈴木 亮^{2,3}、丸山 一雄³、
 津田 智博⁴、小倉 千晶⁴、森 和也⁴、深田 一剛⁴
 (¹富山大学 和漢医薬学総合研究所、²合同会社レビアスファーマ、
³帝京大学 薬学部 薬物送達学研究室、⁴ロート製薬株式会社)
- P3-16 **非ラメラ液晶脂質を用いた装着型製剤の開発**
 ○岡田 明恵¹、藤堂 浩明¹、土黒 一郎²、杉林 堅次¹
 (¹城西大学 薬学研究科、²株式会社ファルネックス)
- P3-17 **低密度口腔内崩壊フィルム製剤の調製法と評価に関する研究**
 ○藤田 明子、竹内 淑子、田原 耕平、竹内 洋文
 (岐阜薬科大学 製剤学研究室)
- P3-18 **皮膚に適用する製剤の貼付によるMRI検査時の温度上昇に関する検討**
 ○杉山 育美、佐塚 泰之
 (岩手医科大学 薬学部)
- P3-19 **乾式コーティング装置シューネルコータによる微粒子のドライコーティングの検討**
 ○保崎 有香¹、荒井 貴之¹、小柳 敦¹、原田 努²、松田 佳奈子²、
 寺岡 誠³、渡部 裕紀³
 (¹株式会社 大川原製作所、²昭和大学 薬学部、³株式会社 樋口商会)
- P3-20 **新規マンニトール造粒品の流動性及び成形性の評価に関する検討**
 ○米倉 千紘、竹内 淑子、小野寺 理沙子、田原 耕平、竹内 洋文
 (岐阜薬科大学 製剤学研究室)
- P3-21 **カルボン酸類を用いたカルベジロールCoamorphousの物性評価**
 ○古石 誉之、畠 菜々望、郡司 美穂子、福澤 薫、米持 悦生
 (星薬科大学 薬学部 薬品物理化学教室)
- P3-22 **FE-EPMAによる製剤中原薬の粒径解析**
 飯田 健文
 (株式会社トクヤマ)
- P3-23 **Coamorphousにより形成される過飽和状態がMeloxicamの膜透過性に及ぼす影響**
 ○岡田 瑠佳、鈴木 直人、金沢 貴憲、鈴木 豊史
 (日本大学 薬学部)

- P3-24 **難溶性薬物の経口投与後の血中曝露の改善：自己乳化型製剤の有用性の検証**
 ○江上 優香¹、東野 晴輝¹、南 景子¹、片岡 誠¹、小林 哲雄²、
 下赤 宏昭²、山下 伸二¹
 (¹摂南大学 薬学部 薬剤学研究室、²CBC株式会社)
- P3-25 **SGRによる難溶性薬物の溶解性改善と高含有化を目指した固体分散体顆粒の調製**
 ○堀江 有薫¹、田仲 涼真²、小川 達也³、鎌田 人志³、長門 琢也³、
 服部 祐介^{1,2,4}、芦澤 一英⁴、大塚 誠^{1,2,4}
 (¹武蔵野大学 製剤学研究室、²武蔵野大学院薬、³パウレック、⁴武蔵野大学薬学研)
- P3-26 **In-situラマン/UVスペクトルの同時測定による溶出試験法の確立**
 ○石原 聡恵、服部 祐介、大塚 誠
 (武蔵野大学 薬学部 製剤学研究室)
- P3-27 **サクラン/キトサンナノファイバー複合体を用いた薬物徐放錠の作製と評価**
 ○安楽 誠¹、後藤 美和^{1,2}、庵原 大輔¹、伊福 伸介³、東 大志⁴、
 本山 敬一⁴、有馬 英俊⁴、金子 慎一郎⁵、寺尾 啓二⁶、横溝 和美¹、
 小田切 優樹¹、平山 文俊¹
 (¹崇城大薬、²熊本泌尿器科病院、³鳥取大工、⁴熊本大薬、⁵グリーンサイエンスマテリアル、
⁶シクロケムバイオ)
- P3-28 **ヒト口腔内におけるアムロジピン口腔内崩壊錠からの薬物溶出**
 ○椎葉 祐貴¹、田中 紫菜子¹、片山 剛^{1,2}、蛭川 直哉¹、神谷 千明³、
 袴田 晃央³、小田切 圭一^{3,4}、乾 直輝³、内田 信也¹、渡邊 裕司³、
 並木 徳之¹
 (¹静岡県立大学 薬学部、²東和薬品株式会社、³浜松医科大学医学部臨床薬理学講座、
⁴浜松医科大学医学部附属病院 臨床研究管理センター)
- P3-29 **微粒子粉末化非ラメラ液晶を用いた難溶性薬物の消化管吸収性改善**
 ○藤堂 浩明¹、羽田 共輝¹、中島 大輝¹、土黒 一郎²、杉林 堅次¹
 (¹城西大学 薬学部、²株式会社ファルネックス)
- P3-30 **蛍光測定に基づくアミン系医薬品原薬のハイスループットな塩および共結晶スクリーニング**
 ○大西 沙朋、木村 和恵、森山 圭
 (就実大学 薬学部)
- P3-31 **生薬エキス末の調製条件がエキス末および錠剤物性に与える影響**
 ○塩見 隆史¹、宇野 明¹、小川 佳之²、田中 美葵²、竹内 淑子²、
 竹内 洋文²
 (¹小林製薬株式会社 中央研究所、²岐阜薬科大学)
- P3-32 **近赤外分光法を用いた簡易偽造医薬品判別法—異なる造粒・圧縮法により調製された偽造医薬品への適用—**
 ○長沼 実季¹、服部 祐介¹、大塚 邦子²、坂本 知昭³、大塚 誠¹
 (¹武蔵野大学、²横浜薬科大学、³国立医薬品食品衛生研究所)
- P3-33 **吸入剤への応用を目指した粒子径および放出制御可能な中空性PLGA/ゼラチン複合体マイクロスフェアの開発**
 ○齋田 雄基¹、田仲 涼真¹、照喜名 孝之¹、服部 祐介¹、芦澤 一英²、
 大塚 誠¹
 (¹武蔵野大学薬科学研究科、²武蔵野大学薬学研究所)

- P3-34 **口腔内崩壊錠の吸湿時硬度低下現象に関する錠剤物性および内部空隙観察からのアプローチ**
岡林 智仁、○石川 左枝
(株式会社ダイセル)
- P3-35 **近赤外分光法を用いたシームレスカプセル製剤特性の定量的予測**
○泉 有理¹、竹島 里奈¹、早川 栄治²、下川 義之²、服部 祐介¹、
芦澤 一英³、大塚 誠¹
(¹武蔵野大学 薬学部、²富士カプセル、³SSCI研究所)
- P3-36 **赤外線サーモグラフィーによる直接打錠工程のリアルタイムモニタリングⅡー錠剤の温度上昇抑制を目的とした予圧縮工程の最適化検討ー**
鈴木 匠
(武蔵野大学 薬学部 製剤学研究室)
- P3-37 **ヒトiPS細胞由来脳毛細血管内皮細胞におけるトランスポーターの機能的発現**
○手賀 悠真¹、黒澤 俊樹¹、樋口 慧¹、山口 朋子²、川端 健二²、
出口 芳春¹
(¹帝京大学 薬学部、
²国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 幹細胞制御プロジェクト)
- P3-38 **内側血液網膜関門におけるカチオン性薬物輸送に及ぼす酸性小胞内蓄積の影響**
粉川 紗希、○久保 義行、赤沼 伸乙、細谷 健一
(富山大学 大学院医学薬学研究部(薬学) 薬剤学研究室)
- P3-39 **血液脳関門nicotineインフラックス輸送系への中枢神経系疾患治療薬認識性**
○細谷 健一、山崎 雄平、手賀 悠真、赤沼 伸乙、久保 義行
(富山大学 大学院医学薬学研究部(薬学))
- P3-40 **膜透過促進機能を搭載したpH応答性ハイドロゲルによるインスリン経口送達システムの開発**
○東山 和広¹、山本 万由¹、亀井 敬泰¹、Nicholas A. Peppas²、武田 真莉子¹
(¹神戸学院大学 薬学部 薬物送達システム学研究室、
²The University of Texas at Austin)
- P3-41 **Caco-2細胞における担体介在性nicotinamide取込の解析**
○難波 莉子、三村 佳久、保嶋 智也、山城 貴弘、湯浅 博昭
(名古屋市立大学大学院 薬学研究科)
- P3-42 **分化型THP-1細胞におけるプトレシン担体輸送系:ポリアミン類の阻害活性の比較解析**
○篠田 裕太郎、保嶋 智也、山城 貴弘、湯浅 博昭
(名古屋市立大学大学院 薬学研究科)
- P3-43 **消化管のバリアー機能に及ぼす中鎖脂肪酸トリグリセリドの影響**
○坂ノ上 加奈、片岡 誠、南 景子、東野 晴輝、山下 伸二
(摂南大学 薬学部 薬剤学研究室)
- P3-44 **ラット経鼻投与時の脳内局所分布に関する薬物動態モデリング**
○濱田 輝基¹、山本 俊輔²、岩崎 慎治²、佐野 典康¹、遠山 季美夫²、
小杉 洋平²、猪狩 朋子²、天野 信之¹
(¹Axcelead Drug Discovery Partners株式会社 薬物動態分析、
²武田薬品工業株式会社 薬物動態研究所)

- P3-45 **脂質ナノパーティクルを用いたコエンザイムQ10の消化管吸収改善 (3)**
 ○渡辺 友貴、天野 莉菜、羽森 真美、西村 亜佐子、芝田 信人
 (同志社女子大学 薬学部)
- P3-46 **小腸特異的に発現するサルカルボキシエステラーゼ2の同定と基質認識特性の解析**
 ○田中 真織¹、井川 佳之¹、大浦 華代子¹、細川 正清²、宇野 泰広³、
 今井 輝子¹
 (¹熊本大学 薬学教育部 薬物送達学分野、²千葉科学大学、³新日本科学)
- P3-47 **脂質ナノパーティクルを用いたコエンザイムQ10の消化管吸収改善 1**
 ○松本 悠希、天野 莉菜、羽森 真美、西村 亜佐子、芝田 信人
 (同志社女子大学 薬学部)
- P3-48 **覚醒下ラット経鼻投与法の構築**
 ○佐野 典康¹、山本 俊輔²、小杉 洋平²、猪狩 朋子²、古田 敦^{2,3}、
 辛島 正俊⁴、木本 香哉⁴、藤岡 泰²、天野 信之¹
 (¹Axcelead Drug Discovery Partners株式会社 研究本部 薬物動態分析、
²武田薬品工業株式会社 リサーチ 薬物動態研究所、
³現所属：武田薬品工業株式会社 ファーマシューティカルサイエンス バイオロジクス
 ニューモダリティ・デベロップメント、
⁴武田薬品工業株式会社 ファーマシューティカルサイエンス アナリティカルディベロップメント)
- P3-49 **Fine droplet drying工法による高機能性固体分散体制剤の開発 (5)
 -Quercetinの経口吸収性向上を指向した非晶質固体分散体-**
 ○平野 樹¹、勝俣 瑞木¹、森谷 樹²、森永 匡彦²、世戸 孝樹¹、
 佐藤 秀行¹、尾上 誠良¹
 (¹静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府、²株式会社リコー)
- P3-50 **ラマン分光法を利用した粉末状薬物の経鼻吸収性推定法の構築Ⅱ
 ～培養細胞上での溶解パターン評価～**
 ○古林 呂之¹、清原 万美子¹、井上 大輔¹、森山 圭²、田中 晶子³、
 勝見 英正³、山本 昌³、湯谷 玲子⁴、坂根 稔康⁴
 (¹就実大学 薬学部 薬物動態学研究室、
²就実大学 薬学部 医薬品構造解析学研究室、³京都薬科大学 薬剤学分野、
⁴神戸薬科大学 製剤学研究室)
- P3-51 **ヒトCYP2D6によるdopamine生成活性に対する各種ステロイドホルモン及び
 CYP2D6阻害剤の阻害活性におけるCYP2D6遺伝子多型の影響**
 ○丹羽 俊朗、雫 真里菜、山野 花織、柳井 檀
 (就実大学 薬学部)
- P3-52 **培養腎近位尿細管上皮細胞株HK-2におけるカルニチン取り込みに及ぼすチア
 ゴリジン系抗糖尿病薬の影響**
 ○久保 朱里、柴田 葵、村田 匡、竹林 裕美子、宮崎 誠、永井 純也
 (大阪薬科大学 薬学部)
- P3-53 **経腸栄養剤長期投与による腸内フローラ変動と薬物動態変動因子への影響**
 ○山本 悠莉、小澤 和明、赤下 学、嶋田 努、崔 吉道
 (金沢大学附属病院 薬剤部)

- P3-54 **ヒト大腸がん細胞株HCT116細胞におけるデシタビンの細胞内取り込みの速度論的解析**
 ○上田 久美子、中村 瞳子、田中 章太、細川 美香、大河原 賢一、岩川 精吾
 (神戸薬科大学 薬剤学研究室)
- P3-55 **妊娠マウスにおけるmidazolamの薬物動態学的解析**
 ○北岡 諭、鳩貝 壤、落合 和
 (星薬科大学 薬動学教室)
- P3-56 **Midazolamの薬物動態に及ぼす黒ショウガ活性成分5,7-dimethoxyflavoneの影響**
 ○落合 和、鳩貝 壤、北岡 諭
 (星薬科大学 薬動学教室)
- P3-57 **疼痛治療用の新規貼付剤開発を目的とした経皮吸収性に優れた新規有効成分の創出**
 ○鈴木 啓介¹、金井 靖¹、平松 健一¹、中山 大輔¹、小林 英毅¹、木村 貴子²
 (¹第一三共株式会社 疼痛・神経ラボラトリー、²第一三共RDノバール株式会社)
- P3-58 **イオグリコーゲンを用いたアムホテリシンB内包ナノ粒子の調製**
 ○金尾 義治、明代 卓也、田中 哲郎、田口 恭子
 (福山大学 薬学部 薬物動態学研究室)
- P3-59 **アダマンタン修飾HSAとのホスト-ゲスト相互作用を利用した葉酸修飾メチル-β-シクロデキストリンの抗腫瘍効果の増強**
 ○本山 敬一¹、山下 有希¹、東 大志¹、有馬 英俊^{1,2}
 (¹熊本大学大学院生命科学研究部、²熊本大学リーディング大学院 HIGO プログラム)
- P3-60 **モリン含有高粘性ナノエマルジョンの調製と評価**
 ○村田 慎吾¹、池内 由里¹、村田 亘¹、松原 弘明¹、松原 巧¹、小林 文香²、石原 千津子²、大西 啓¹
 (¹星薬科大学、²日本合成化学工業)
- P3-61 **エレクトロスピンニング法によるオイドラギッド®S100およびRSPOハイブリッドナノファイバーの調製と放出制御型製剤への応用**
 ○西上 実彩子、寺本 みず紀、天野 莉菜、羽森 真美、西村 亜佐子、芝田 信人
 (同志社女子大学 薬学部)
- P3-62 **大腸がん腹膜播種に対するMDM2-siRNA複合体の有効性評価**
 ○丸田 由佳理、兒玉 幸修、北原 隆志、佐々木 均
 (長崎大学病院 薬剤部)
- P3-63 **遊星ボールミルを用いた高分子ナノファイバーの微粉末化に関する基礎検討**
 ○下園 李英、天野 莉菜、羽森 真美、西村 亜佐子、芝田 信人
 (同志社女子大 薬学部)
- P3-64 **高分子ナノファイバーを用いた新規マルチプルユニット型放出制御製剤の設計と評価**
 ○寺本 みず紀、西上 実彩子、天野 莉菜、羽森 真美、西村 亜佐子、芝田 信人
 (同志社女子大学 薬学部)

- P3-65 **葉酸クラスター型シクロデキストリンによる新規大腸がん治療戦略の構築**
 ○山下 佳士^{1,2}、弘津 辰徳^{2,3}、服部 憲治郎^{2,3}、本山 敬一^{1,2,3}、東 大志^{1,2,3}、
 有馬 英俊^{1,2,3,4}
 (1)熊本大院薬、(2)日本医療研究開発機構 (AMED) 創薬基盤推進研究事業、
 (3)株式会社 CyDing、(4)熊本大学リーディング大学院 HIGO プログラム)
- P3-66 **新規生体材料の開発を指向したシクロデキストリンポリカテナンの創製**
 ○森田 健太郎¹、東 大志^{1,2}、Xia Song²、Jingling Zhu²、Jun Li²、
 田村 篤志³、由井 伸彦³、本山 敬一¹、有馬 英俊^{1,4}
 (1)熊本大院薬、(2)National University of Singapore、(3)東京医科歯科大生材研、
 (4)熊本大学リーディング大学院 HIGO プログラム)
- P3-67 **徐放性製剤開発を目的としたアミノ酸によるハイドロキシアパタイトの結晶成長制御の研究**
 ○大塚 裕太¹、後藤 了¹、伊藤 丹²、竹内 政樹³、田中 秀治³
 (1)東京理科大学 生命創薬科学科、(2)徳島大学 大学院薬科学教育部、
 (3)徳島大学 大学院医歯薬学研究部)
- P3-68 **Development of a dental pocket drug delivery system based on temperature responsive polymer by the hot melt extrusion method.**
 ○Weeraya Tharanon¹、照喜名 孝之²、服部 祐介²、Jomjai Peerapattana¹、
 大塚 誠²
 (1)コンケン大学 薬学部、(2)武蔵野大学 薬学部)
- P3-69 **デシタビンとWnt経路阻害薬の大腸がん細胞殺細胞作用における併用効果**
 ○河内 いずみ、細川 美香、田中 章太、上田 久美子、大河原 賢一、
 岩川 精吾
 (神戸薬科大学 薬剤学研究室)
- P3-70 **緑内障点眼剤の生物学的同等性試験**
 鰐淵 健史、○中田 雄一郎
 (大阪大谷大学 薬学部)
- P3-71 **各種病態時におけるダプトマイシンのタンパク結合変化の*in vitro*での予測**
 ○山崎 啓之^{1,2}、櫻間 啓基¹、田口 和明¹、瀬尾 量^{1,2}、小田切 優樹^{1,2}
 (1)崇城大学薬学部、(2)崇城大学DDS研究所)
- P3-72 **クリーム剤からのプレドニゾロンの皮膚移行に及ぼす塗布方法の影響の検討**
 ○設楽 史央里、佐藤 真由子、坂田 修、田口 博之、橋崎 要、
 藤井 まき子
 (日本大学 薬学部)
- P3-73 **ワルファリンの血清タンパク結合に及ぼすメトロニダゾールの影響**
 ○小林 薫子、伊藤 栞、合田 ひとみ、山岸 喜彰、工藤 敏之、伊藤 清美
 (武蔵野大学 薬学部)
- P3-74 **遺伝性トランスサイレチン型アミロイドーシス治療薬としてのグルクロニルグルコシル-β-シクロデキストリン/デンドリマー結合体/shRNA複合体の可能性評価**
 ○井上 雅理¹、東 大志¹、本山 敬一¹、城野 博史²、安東 由喜雄³、
 有馬 英俊^{1,4}
 (1)熊本大院薬、(2)熊本大病院薬剤部、(3)熊本大院医、
 (4)熊本大学リーディング大学院 HIGO プログラム)

- P3-75 **院内製剤としてトラゾドン坐剤の評価**
○伊野 朱音¹、福島 昭二¹、八瀬 恵理子²、山下 大輔²、山川 宣³、
壺阪 直子²、續木 康夫²、岸本 修一¹、関本 裕美²
(¹神戸学院大学 薬学部、²国立病院機構神戸医療センター薬剤部、³同 緩和ケア内科)
- P3-76 **高出力テラヘルツ波分光方式による結晶性原薬の多形および結晶性の評価**
○愛甲 健二、志村 啓、茂原 瑞希、小野 統矢
(株式会社 日立ハイテクノロジーズ)
- P3-77 **溶出試験における脱気工程の検証と高速脱気への応用**
武田 日出夫
(日本バリデーション・テクノロジーズ株式会社)
- P3-78 **超高速液体クロマトグラフィー-紫外分光検出器を用いたピロール・イミダゾールポリアミド定量法の効率化**
○柳下 昂太、糸賀 智貴、宮本 葵、青山 隆彦、松本 宜明
(日本大学 薬学部)
- P3-79 **Eudragit®Eを用いた水洗可能なネイルラッカー製剤の調製と使用感評価**
○堀谷 紘史¹、木村 聡一郎¹、栗原 卓季¹、森本 雍憲²、上田 秀雄¹
(¹城西大学 薬学部、²TTS技術研究所)
- P3-80 **医薬品原薬塩酸塩結晶のX線吸収端近傍構造スペクトル測定**
○司馬 理佳、伊藤 雅隆、野口 修治
(東邦大学 薬学部)